



平成 29 年度 受診勧告児童・生徒等の実態調査 報 告 書

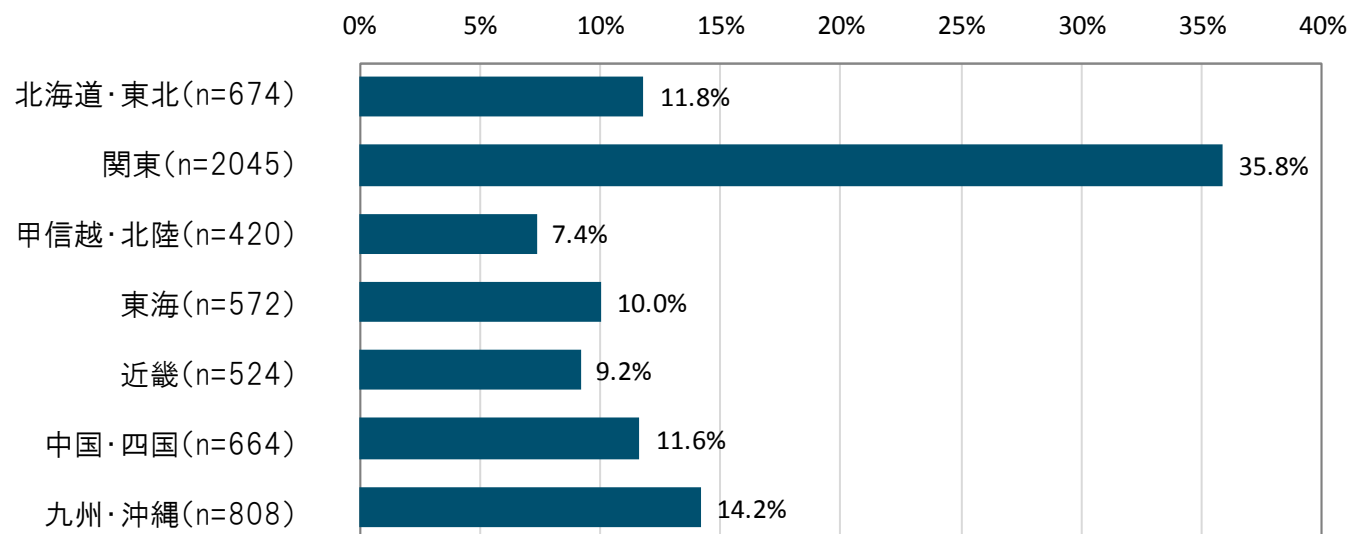
0. 調査概要	2	3. 調査結果 クロス集計	16
1. サンプルの属性	3	(1) 受診勧告理由×性_学年別	
(1) 都道府県		(2) 受診勧告理由×運動時間	
(2) 学年		(3) 受診勧告理由×PC／ゲーム時間	
(3) 性別		(4) 受診勧告理由×ローレル指数	
(4) 一日の運動時間		(5) 受診勧告理由×BMI	
(5) 一日のPC／ゲーム時間		(6) 受診勧告理由×学年×運動時間	
(6) 身長		(7) 受診勧告理由×学年×PC／ゲーム時間	
(7) 体重		(8) 受診勧告理由×学年×ローレル指数	
(8) ローレル指数		(9) 受診勧告理由×BMI×学年	
(9) BMI		(10) 受診勧告理由×診断結果	
(10) 医療機関の検診後受診者数		(11) 診断結果×学年	
2. 調査結果 単純集計	12	(12) 診断結果×運動時間	
(1) 受診勧告理由		(13) 診断結果×PC／ゲーム時間	
(2) 診断結果		(14) 診断結果×診断後の事後措置	
(3) 診断後の事後措置		(15) 受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置	
(4) 側弯症のコブ（Cobb）角		(16) 診断後の事後措置×学年	
		4. 調査結果 その他	63
		(1) 受診勧告理由と運動時間の関係	
		(2) 受診勧告理由とPC／ゲーム時間の関係	
		(3) 「側弯症」の診断・事後措置と性別・学年の関係	
		(4) 受診勧告チェック項目数（側弯症を含む）	
		(5) 受診勧告チェック項目数（側弯症を除く）	

0. 調査概要

- 調査目的 : 平成 28 年 4 月 1 日から開始された運動器検診の結果、整形外科を受診した生徒・児童等について、受診勧告理由、診断結果及び事後措置等の実態を明らし、運動器検診の精度向上や児童・生徒等の健全な育成の支援を目的とする。
- 調査対象 : 運動器検診で受診勧告され整形外科を受診した生徒・児童等
- 調査地域 : 全国
- 調査方法 : インターネット調査並びに FAX 及び郵送による書面調査
- 調査時期 : 平成 29 年 4 月 26 日から平成 29 年 10 月 31 日
- 有効回答数 : インターネット調査 4364 サンプル
書面調査 1343 サンプル
合計 5707 サンプル
- 調査主体 : 一般社団法人 日本臨床整形外科学会
- 基礎調査機関 : 株式会社ジック

1. サンプルの属性

(1) 都道府県 n=5707 単一回答



北海道・東北

北海道(n=14)
青森県(n=221)
岩手県(n=155)
宮城県(n=71)
秋田県(n=106)
山形県(n=47)
福島県(n=60)

関東

茨城県(n=26)
栃木県(n=716)
群馬県(n=330)
埼玉県(n=321)
千葉県(n=356)
東京都(n=208)
神奈川県(n=88)

甲信越・北陸

新潟県(n=41)
富山県(n=141)
石川県(n=12)
福井県(n=40)
山梨県(n=120)
長野県(n=66)

東海

岐阜県(n=212)
静岡県(n=225)
愛知県(n=120)
三重県(n=15)

近畿

滋賀県(n=31)
京都府(n=41)
大阪府(n=81)
兵庫県(n=227)
奈良県(n=47)
和歌山県(n=97)

中国・四国

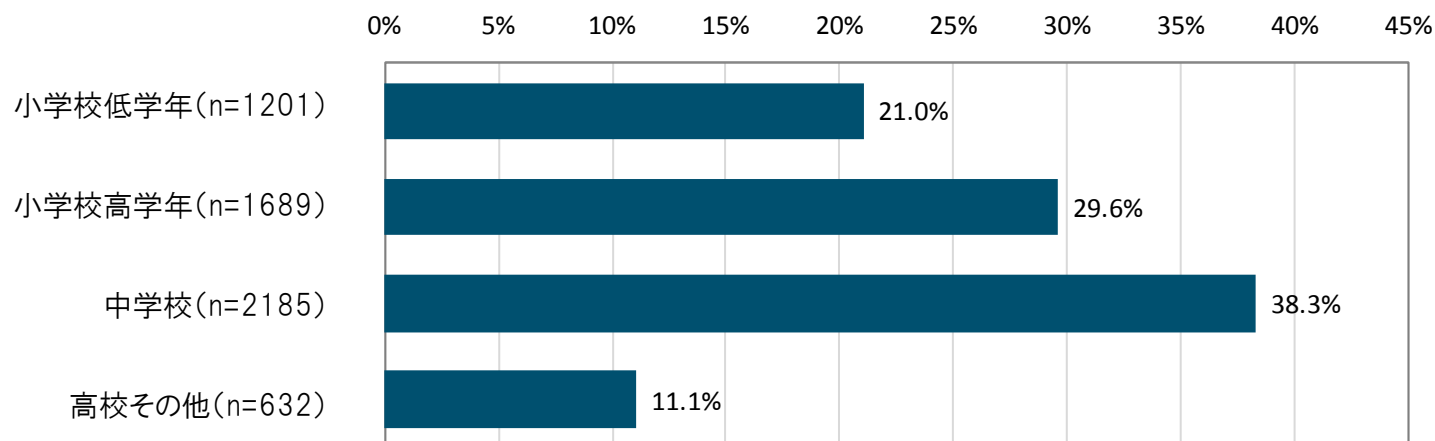
鳥取県(n=28)
島根県(n=13)
岡山県(n=57)
広島県(n=203)
山口県(n=185)
徳島県(n=50)
香川県(n=28)
愛媛県(n=56)
高知県(n=44)

九州

福岡県(n=300)
佐賀県(n=147)
長崎県(n=34)
熊本県(n=101)
大分県(n=38)
宮崎県(n=76)
鹿児島県(n=55)
沖縄県(n=57)

1. サンプルの属性

(2) 学年 n=5707 単一回答



小学校低学年

小学 1 年生(n=368)

小学 2 年生(n=410)

小学 3 年生(n=423)

中学生

中学 1 年生(n=813)

中学 2 年生(n=726)

中学 3 年生(n=646)

小学校高学年

小学 4 年生(n=524)

小学 5 年生(n=619)

小学 6 年生(n=546)

高校生その他

高校 1 年生(n=325)

高校 2 年生(n=179)

高校 3 年生(n=116)

専門学校 1 年生(n=3)

専門学校 2 年生(n=5)

専門学校 3 年生(n=3)

専門学校 4 年生(n=1)

専門学校 5 年生(n=0)

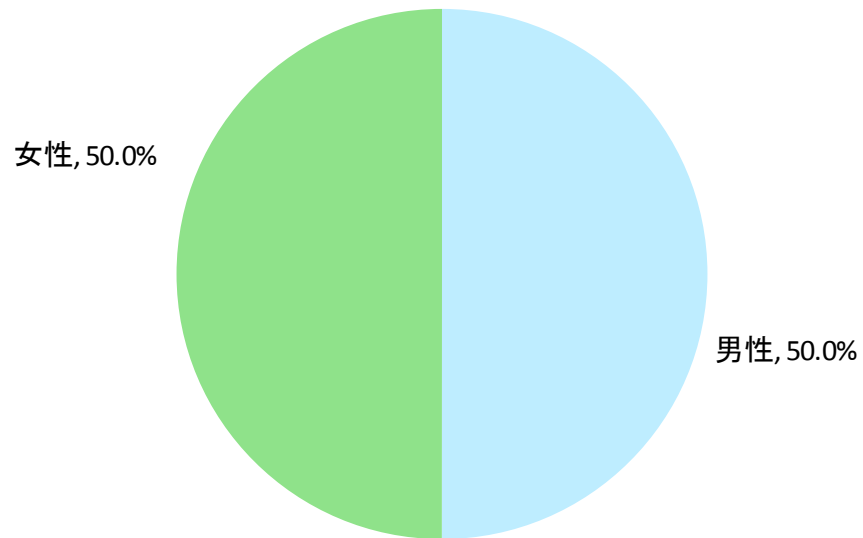
1. サンプルの属性

5

(3) 性別 n=5707 単一回答

男性(n=2854)

女性(n=2853)



(4) 一日の運動時間 n=5707 単一回答

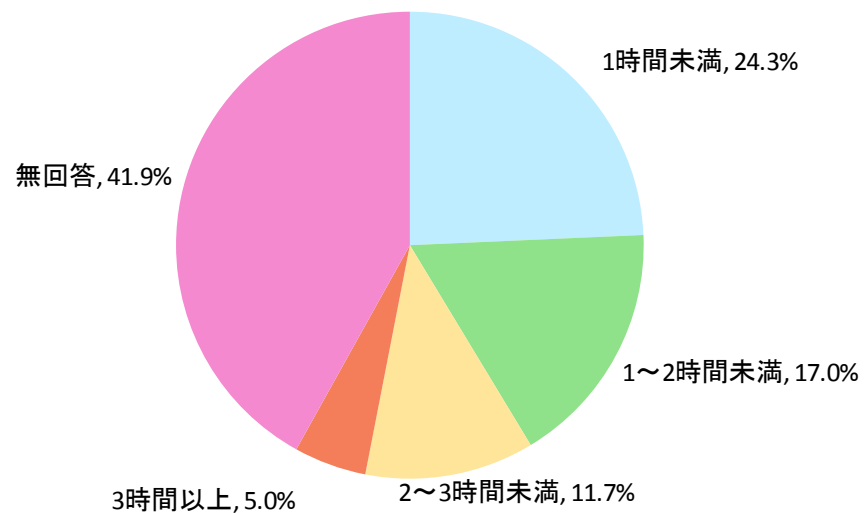
1 時間未満(n=1387)

1～2 時間未満(n=973)

2～3 時間未満(n=668)

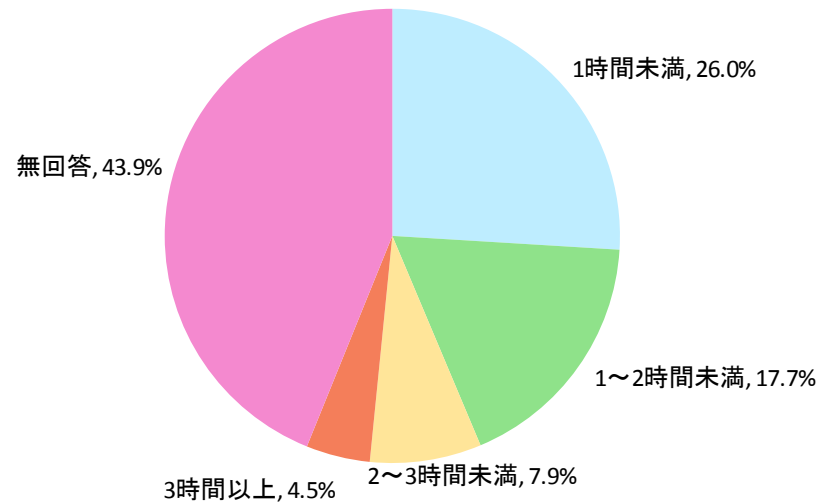
3 時間以上(n=286)

無回答(n=2393)



1. サンプルの属性

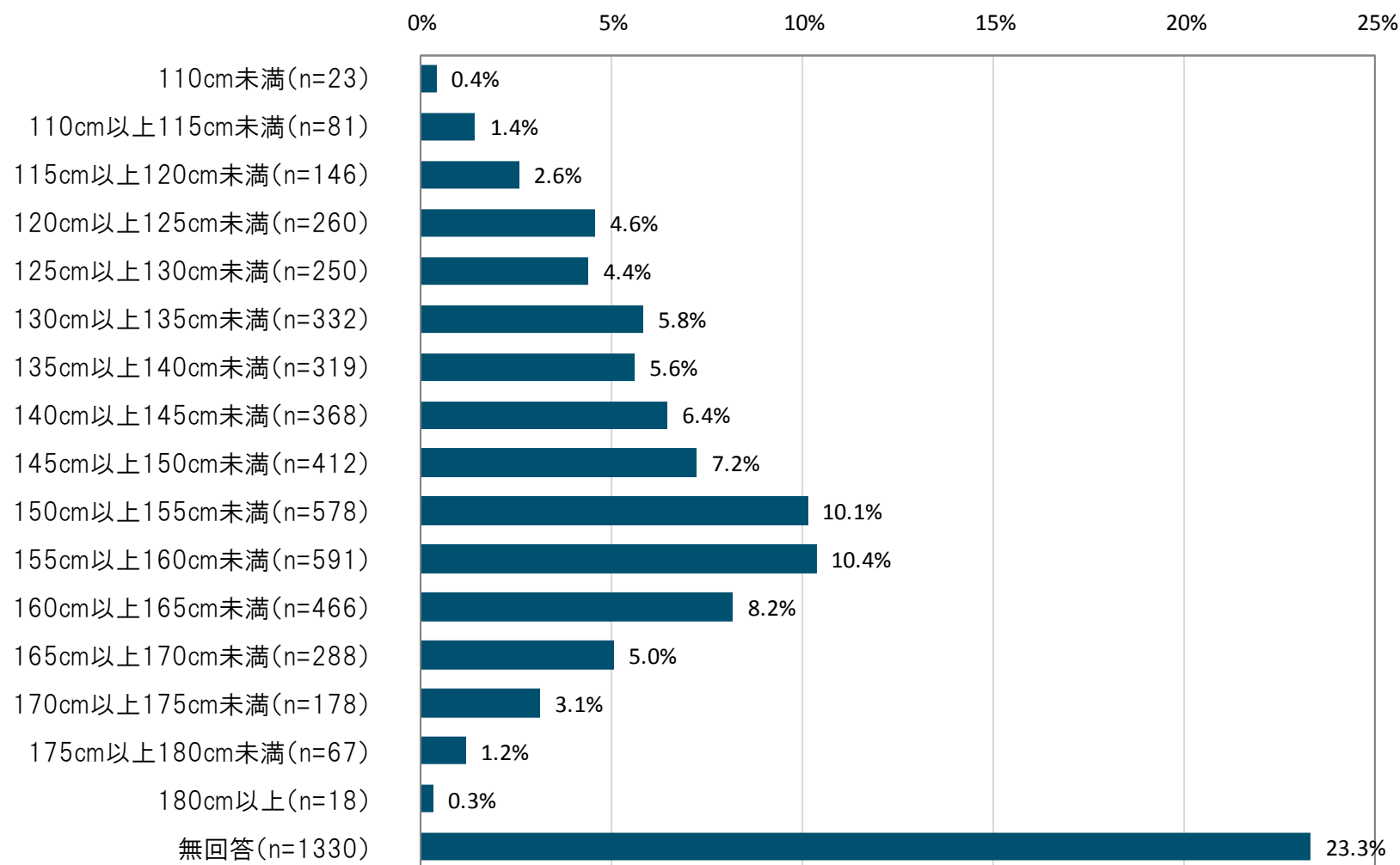
(5) 一日のPC／ゲーム時間 n=5707 単一回答



1 時間未満(n=1482)
1～2 時間未満(n=1010)
2～3 時間未満(n=452)
3 時間以上(n=259)
無回答(n=2504)

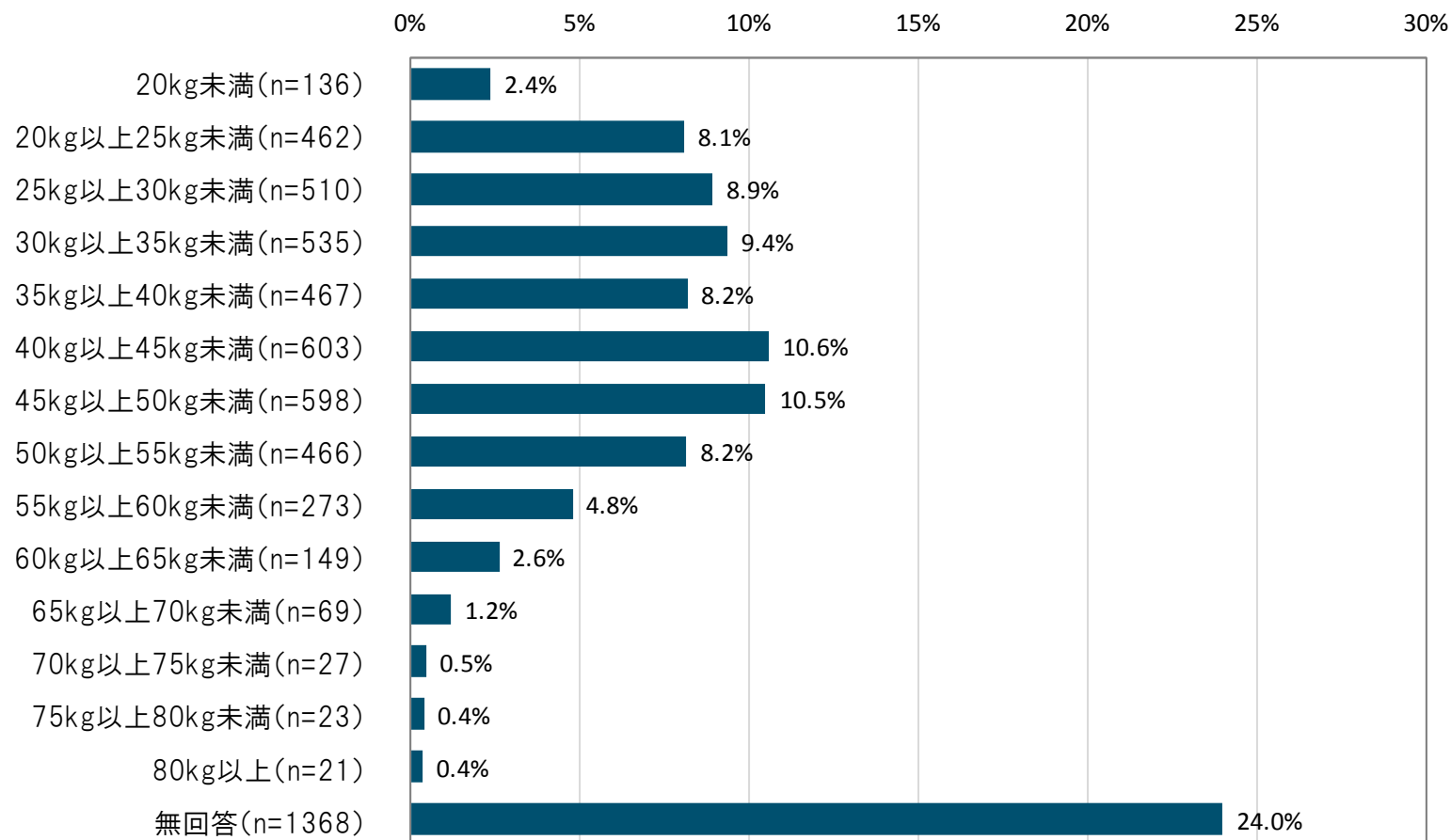
1. サンプルの属性

(6) 身長 n=5707 単一回答



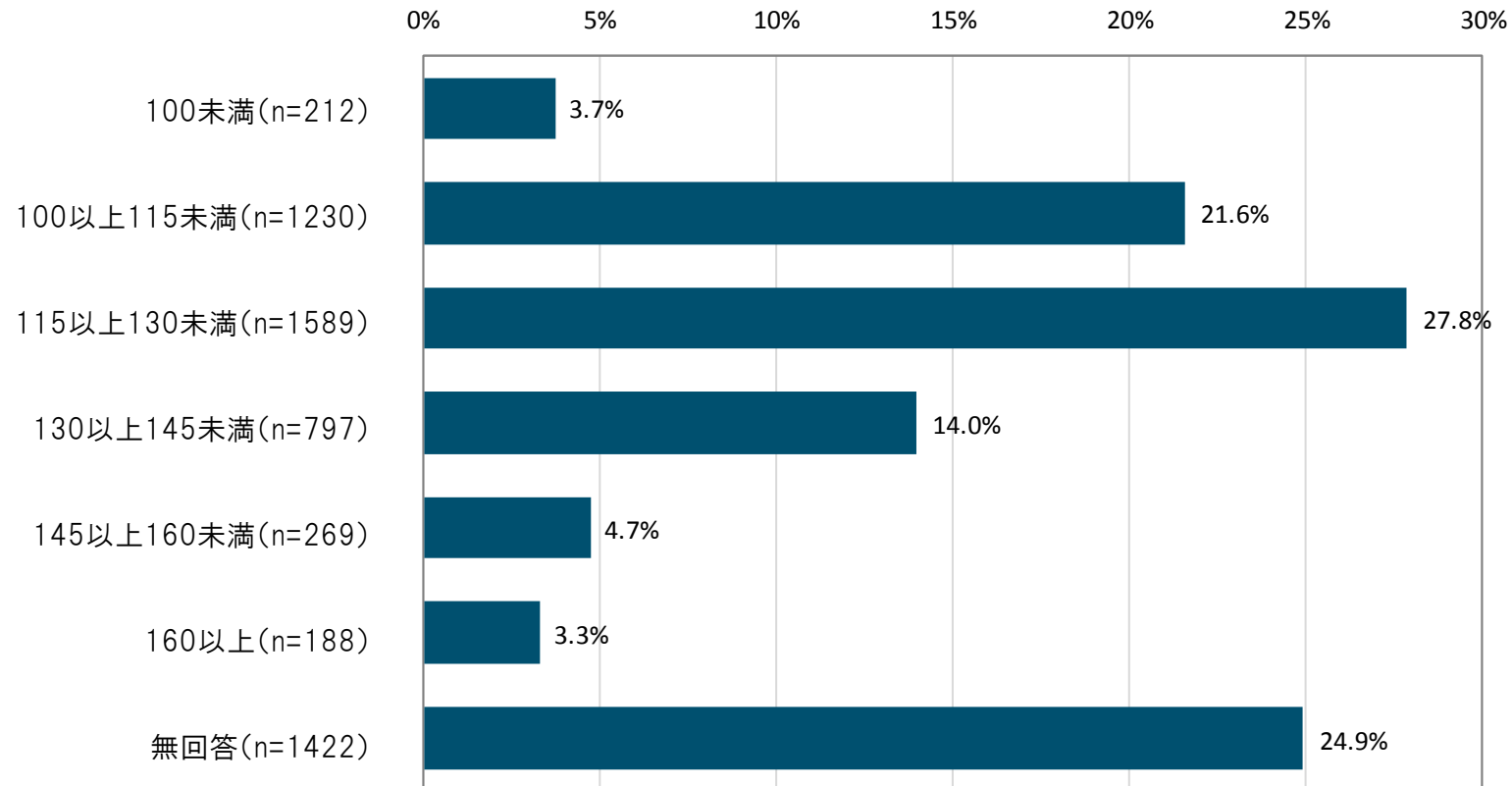
1. サンプルの属性

(7) 体重 n=5707 単一回答



1. サンプルの属性

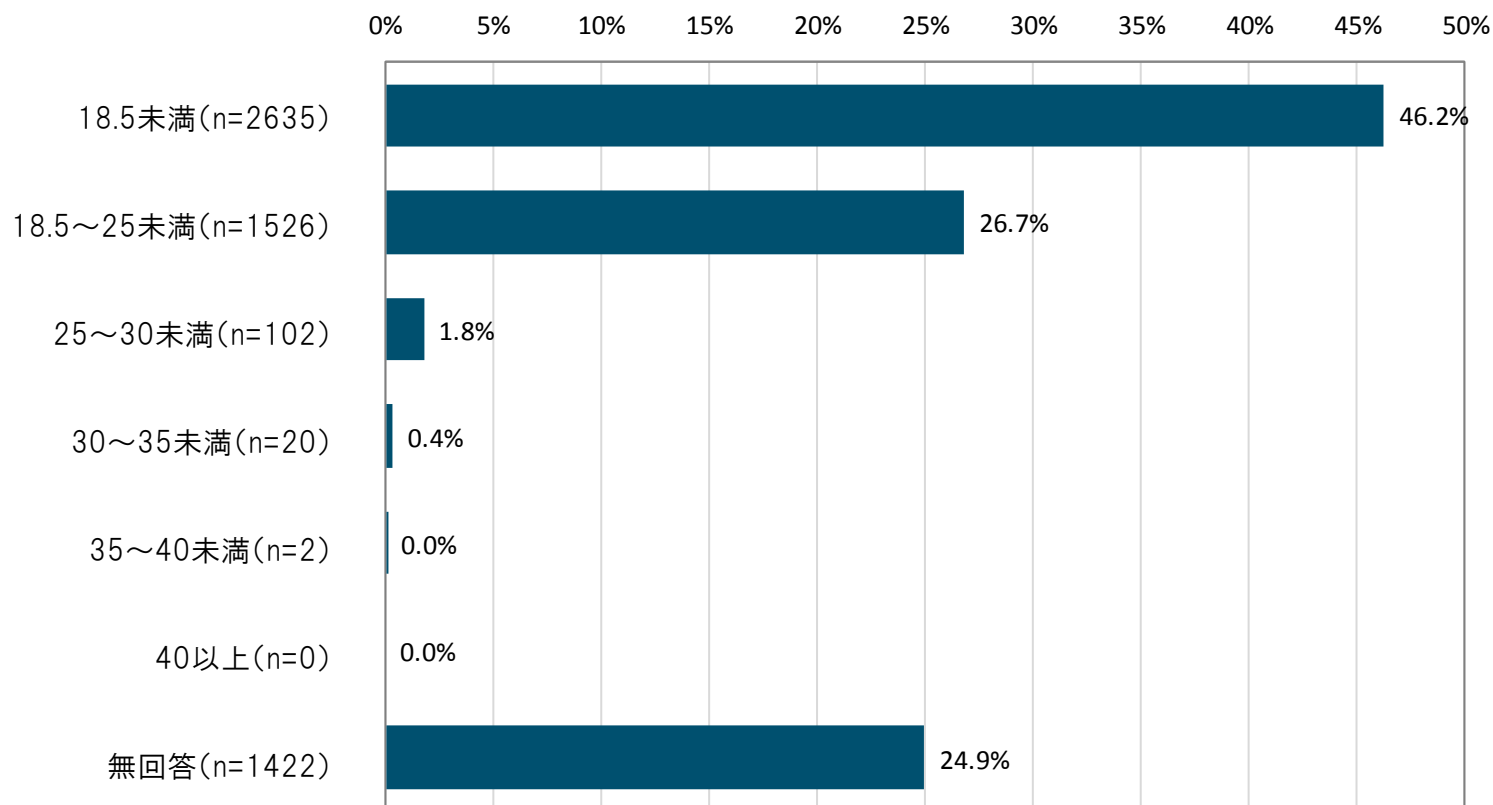
(8) ローレル指数 n=5707 単一回答



1. サンプルの属性

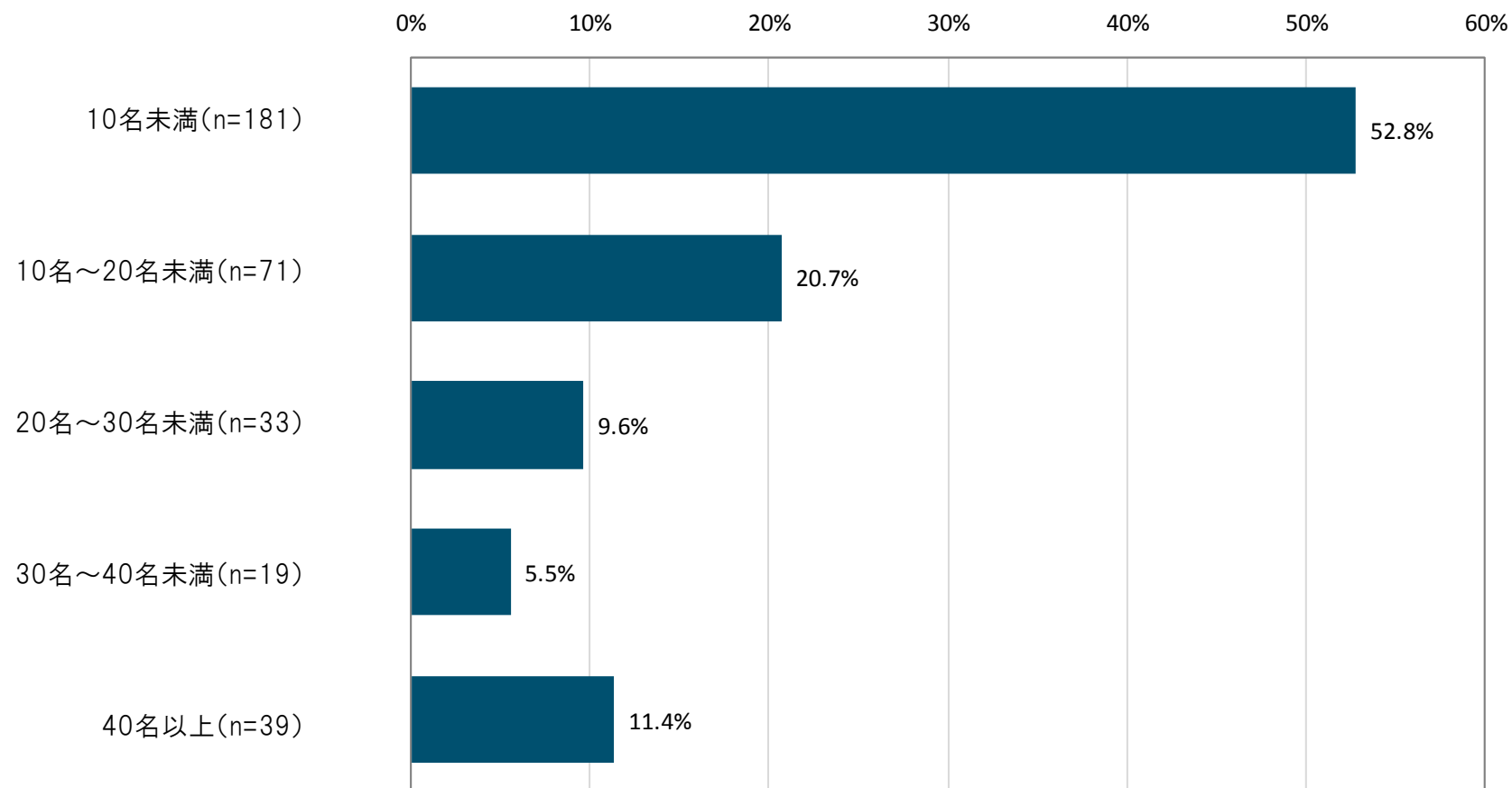
10

(9) BMI n=5707 単一回答



1. サンプルの属性

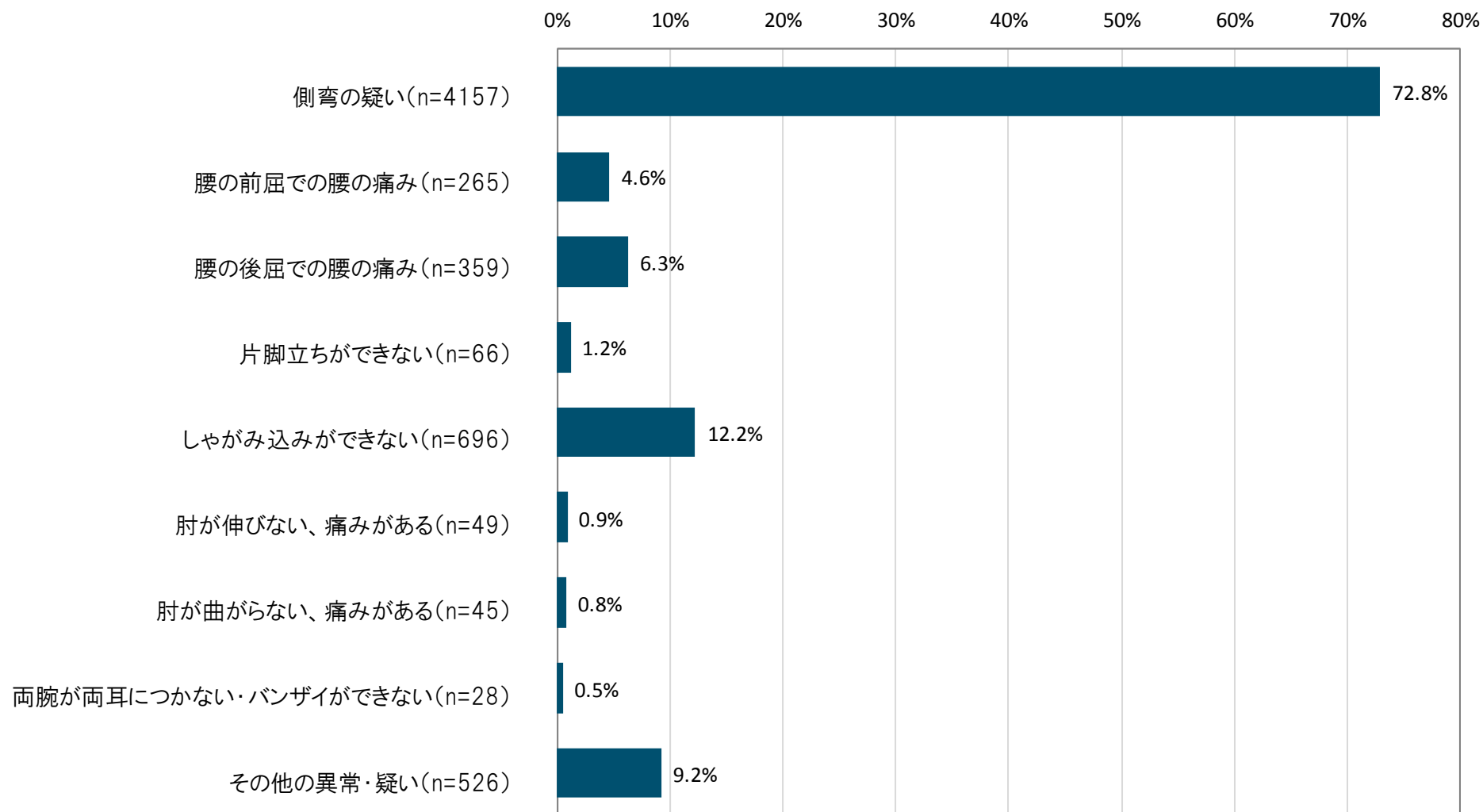
(10) 医療機関の検診後受診者数 n=343 (医療機関数)



2. 調査結果 単純集計

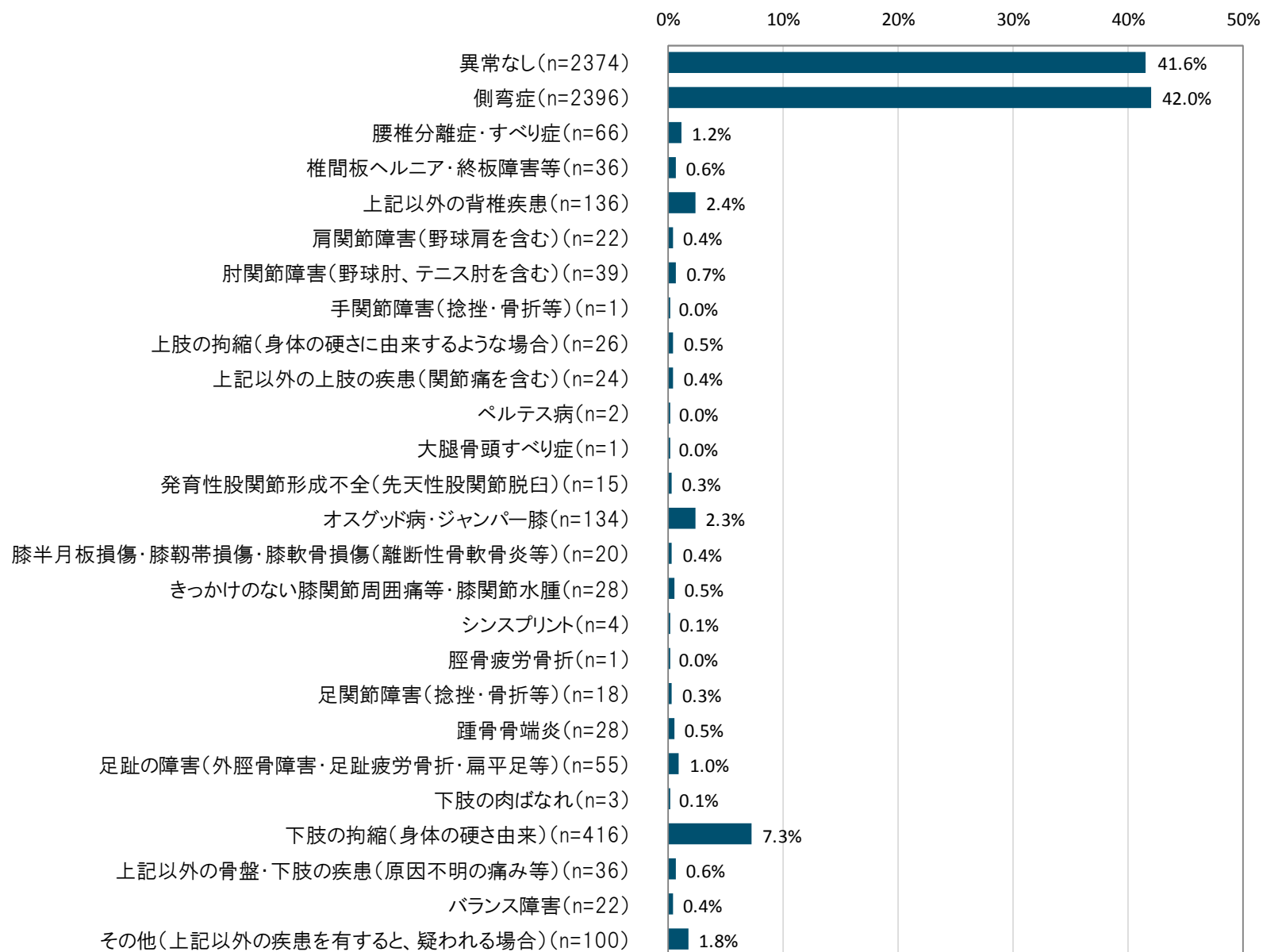
12

(1) 受診勧告理由 n=5707 複数回答



2. 調査結果 単純集計

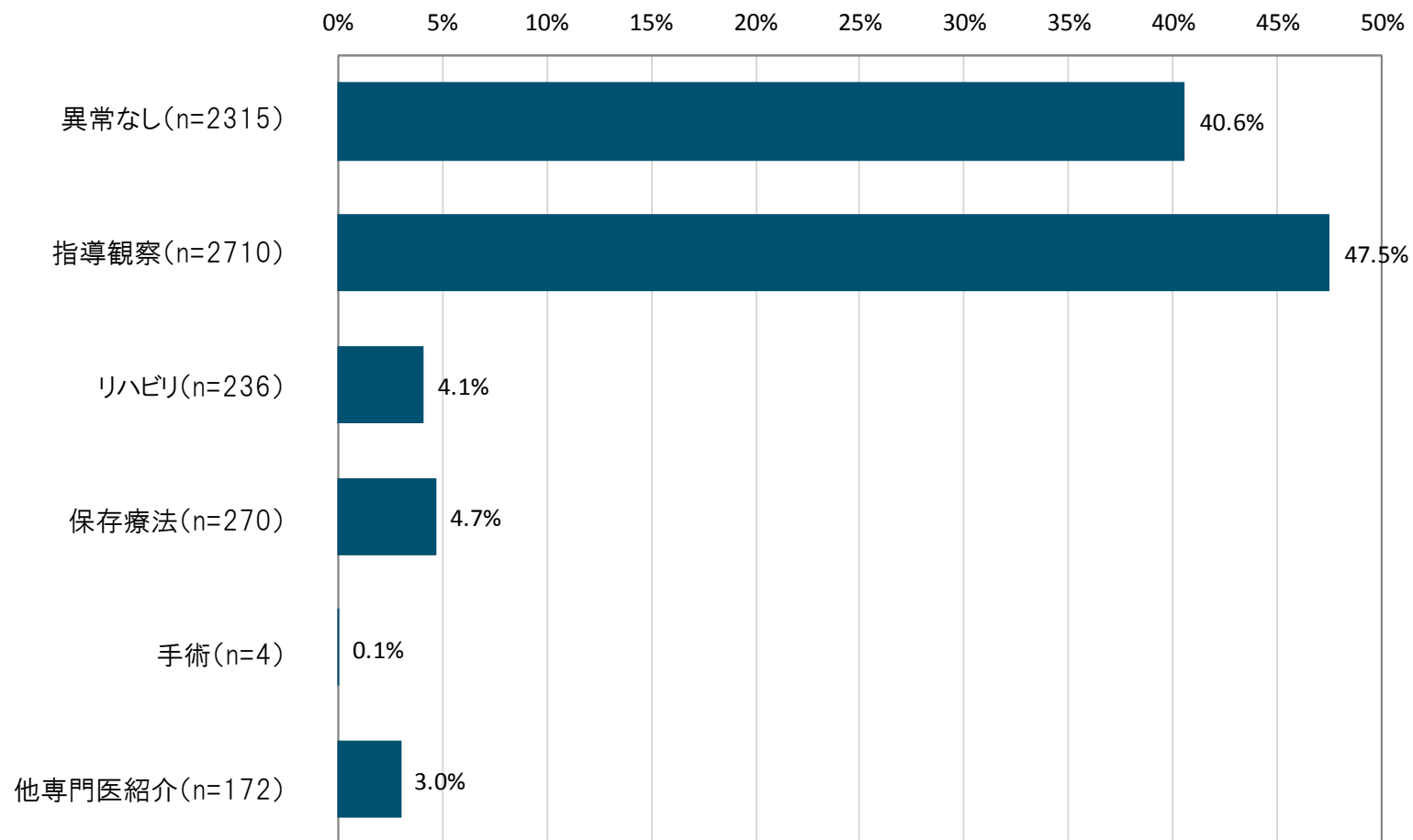
(2) 診断結果 n=5707 複数回答



2. 調査結果 単純集計

14

(3) 診断後の事後措置 n=5707 単一回答※



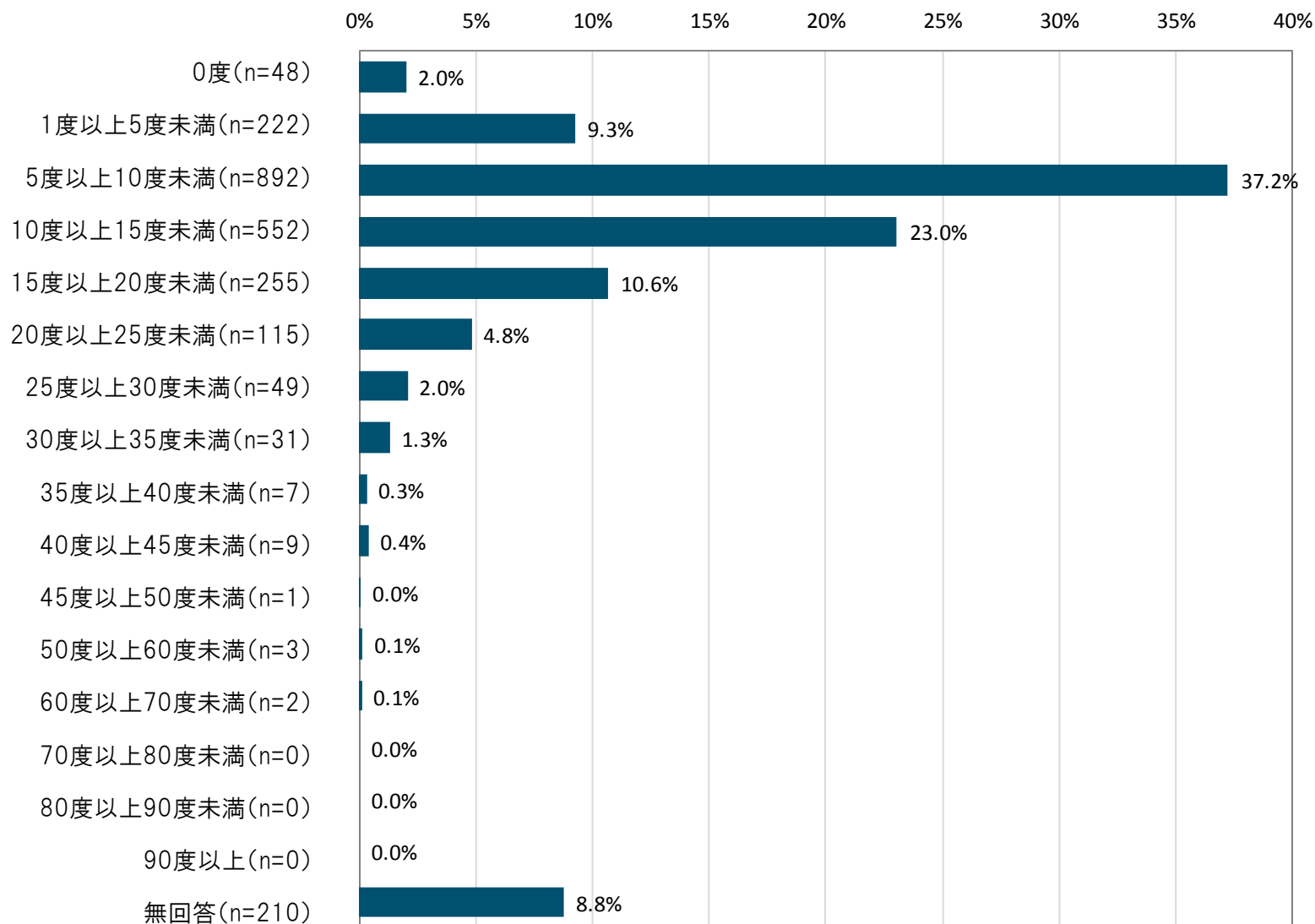
※「診断後の事後措置」について、複数回答に優先順位を付け、単一回答に変換して集計を行った。

優先順位：経過観察<リハビリ<保存療法<手術<他専門医紹介

2. 調査結果 単純集計

(4) 側弯症のコブ（Cobb）角 n=2396

※「側弯症の診断」があった児童・生徒のみを集計対象とした



3. 調査結果 クロス集計

(1) 受診勧告理由×性_学年別

- ・男女別に見ると、「側弯の疑い」は女性(78.4%)の方が約 11%高く、「しゃがみ込みができない」は男性(14.7%)の方が約 5%高い。
- ・学年別では「側弯の疑い」は高校その他(78.6%)が一番高く、「しゃがみ込みができない」は中学校(14.9%)が一番高い結果となった。

			受診勧告理由									
			n=	側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体			5707	72.8%	4.6%	6.3%	1.2%	12.2%	0.9%	0.8%	0.5%	9.2%
性別	男性	2854	67.3%	5.5%	6.3%	1.6%	14.7%	1.4%	1.3%	0.6%	11.0%	
	女性	2853	78.4%	3.8%	6.3%	0.7%	9.7%	0.3%	0.3%	0.4%	7.4%	
学年	小学校低学年	1201	76.4%	3.7%	5.5%	2.7%	8.3%	0.7%	0.7%	0.2%	7.8%	
	小学校高学年	1689	74.3%	4.1%	4.3%	0.8%	13.3%	1.0%	1.1%	0.5%	7.5%	
	中学校	2185	68.1%	5.2%	7.6%	0.7%	14.9%	1.0%	0.7%	0.4%	11.7%	
	高校その他	632	78.6%	5.9%	8.9%	0.5%	7.4%	0.3%	0.3%	1.1%	8.1%	
性_学年別	男性_小学校低学年	654	73.1%	4.6%	5.5%	4.0%	9.9%	0.9%	0.9%	0.5%	8.3%	
	男性_小学校高学年	878	67.7%	5.1%	5.4%	0.8%	17.2%	1.6%	1.7%	0.7%	8.2%	
	男性_中学校	1040	61.2%	6.3%	6.9%	1.0%	18.0%	1.9%	1.3%	0.6%	15.1%	
	男性_高校その他	282	75.5%	5.7%	8.9%	0.7%	6.0%	0.4%	0.4%	0.4%	11.0%	
	女性_小学校低学年	547	80.4%	2.6%	5.5%	1.3%	6.4%	0.4%	0.4%	0.0%	7.3%	
	女性_小学校高学年	811	81.5%	3.1%	3.1%	0.9%	9.0%	0.4%	0.5%	0.4%	6.7%	
	女性_中学校	1145	74.3%	4.2%	8.1%	0.5%	12.1%	0.2%	0.2%	0.3%	8.6%	
	女性_高校その他	350	81.1%	6.0%	8.9%	0.3%	8.6%	0.3%	0.3%	1.7%	5.7%	

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×性_学年別（実数表）

		受診勧告理由(実数表)									
		n=	側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体		5707	4157	265	359	66	696	49	45	28	526
性別	男性	2854	1921	157	180	45	420	41	36	16	314
	女性	2853	2236	108	179	21	276	8	9	12	212
学年	小学校低学年	1201	918	44	66	33	100	8	8	3	94
	小学校高学年	1689	1255	70	72	14	224	17	19	9	126
	中学校	2185	1487	114	165	16	325	22	16	9	255
	高校その他	632	497	37	56	3	47	2	2	7	51
性_学年別	男性_小学校低学年	654	478	30	36	26	65	6	6	3	54
	男性_小学校高学年	878	594	45	47	7	151	14	15	6	72
	男性_中学校	1040	636	66	72	10	187	20	14	6	157
	男性_高校その他	282	213	16	25	2	17	1	1	1	31
	女性_小学校低学年	547	440	14	30	7	35	2	2	0	40
	女性_小学校高学年	811	661	25	25	7	73	3	4	3	54
	女性_中学校	1145	851	48	93	6	138	2	2	3	98
	女性_高校その他	350	284	21	31	1	30	1	1	6	20

3. 調査結果 クロス集計

(2) 受診勧告理由×運動時間

- ・運動時間が長いほど、「腰の前屈での腰の痛み」、「腰の後屈での腰の痛み」、「しゃがみ込みができない」、「肘が伸びない、痛みがある」、「その他」の割合が高い傾向。
- ・運動時間が短いほど、「側弯の疑い」の割合が高い傾向。

		n=	受診勧告理由								
			側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体		5707	72.8%	4.6%	6.3%	1.2%	12.2%	0.9%	0.8%	0.5%	9.2%
運動時間	1時間未満	1387	76.0%	4.5%	6.3%	1.9%	10.7%	0.3%	0.4%	0.4%	7.8%
	1～2時間未満	973	74.6%	4.7%	6.4%	1.5%	11.3%	0.4%	0.6%	0.4%	8.4%
	2～3時間未満	668	67.5%	4.8%	7.3%	0.6%	14.8%	0.9%	0.9%	1.0%	12.9%
	3時間以上	286	66.1%	5.9%	10.5%	0.3%	15.7%	2.1%	0.7%	0.3%	14.0%
	無回答	2393	72.6%	4.5%	5.5%	0.8%	12.2%	1.2%	1.0%	0.4%	8.8%

3. 調査結果 クロス集計

19

受診勧告理由×運動時間（実数表）

		受診勧告理由(実数表)									
		n=	側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体		5707	4157	265	359	66	696	49	45	28	526
運動時間	1時間未満	1387	1054	63	87	27	149	4	6	6	108
	1～2時間未満	973	726	46	62	15	110	4	6	4	82
	2～3時間未満	668	451	32	49	4	99	6	6	7	86
	3時間以上	286	189	17	30	1	45	6	2	1	40
	無回答	2393	1737	107	131	19	293	29	25	10	210

3. 調査結果 クロス集計

20

(3) 受診勧告理由×PC／ゲーム時間

- ・「側弯の疑い」は1時間未満(76.0%)が一番高い結果となった。
- ・PC／ゲーム時間が長いほど、「腰の前屈での腰の痛み」の割合が高い傾向。

			受診勧告理由								
		n=	側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体		5707	72.8%	4.6%	6.3%	1.2%	12.2%	0.9%	0.8%	0.5%	9.2%
PC/ゲーム 時間	1時間未満	1482	76.0%	3.8%	6.7%	1.8%	8.8%	0.8%	0.6%	0.7%	9.4%
	1～2時間未満	1010	70.8%	5.1%	5.6%	1.0%	15.5%	0.5%	0.5%	0.6%	9.4%
	2～3時間未満	452	72.6%	5.5%	8.8%	1.3%	13.5%	0.0%	0.7%	0.0%	9.7%
	3時間以上	259	68.0%	7.7%	8.9%	1.5%	14.7%	0.4%	0.4%	0.4%	9.3%
	無回答	2504	72.4%	4.4%	5.6%	0.8%	12.3%	1.2%	1.1%	0.4%	8.9%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×PC／ゲーム時間（実数表）

		受診勧告理由(実数表)									
		n=	側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体		5707	4157	265	359	66	696	49	45	28	526
PC/ゲーム 時間	1時間未満	1482	1126	57	99	27	131	12	9	10	140
	1～2時間未満	1010	715	52	57	10	157	5	5	6	95
	2～3時間未満	452	328	25	40	6	61	0	3	0	44
	3時間以上	259	176	20	23	4	38	1	1	1	24
	無回答	2504	1812	111	140	19	309	31	27	11	223

3. 調査結果 クロス集計

(4) 受診勧告理由×ローレル指数

- ・ローレル指数が高いほど、「片脚立ちができない」「しゃがみ込みができない」の割合が高い傾向。
- ・ローレル指数が低いほど、「側弯の疑い」の割合が高い傾向。

			受診勧告理由								
		n=	側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体		5707	72.8%	4.6%	6.3%	1.2%	12.2%	0.9%	0.8%	0.5%	9.2%
ローレル 指数	100未満(やせすぎ)	212	83.0%	3.3%	4.7%	0.5%	4.7%	1.4%	0.9%	0.5%	8.0%
	100以上115未満(やせぎみ)	1230	79.9%	3.7%	5.0%	0.5%	7.2%	0.4%	0.6%	0.3%	9.5%
	115以上130未満(普通)	1589	77.2%	4.7%	6.9%	1.1%	8.6%	0.3%	0.4%	0.4%	8.4%
	130以上145未満(普通)	797	73.5%	4.0%	5.8%	1.8%	13.3%	0.3%	0.4%	0.3%	8.9%
	145以上160未満(太りぎみ)	269	63.9%	5.2%	7.1%	1.9%	24.5%	0.4%	0.4%	1.9%	6.3%
	160以上(太りすぎ)	188	50.0%	4.8%	9.0%	2.7%	36.7%	0.0%	0.5%	1.6%	10.1%
	無回答	1422	64.6%	5.8%	6.8%	1.2%	15.5%	2.3%	1.7%	0.4%	10.7%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×ローレル指数（実数表）

		受診勧告理由(実数表)									
		n=	側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体		5707	4157	265	359	66	696	49	45	28	526
ローレル 指数	100未満(やせすぎ)	212	176	7	10	1	10	3	2	1	17
	100以上115未満(やせぎみ)	1230	983	45	62	6	88	5	7	4	117
	115以上130未満(普通)	1589	1227	75	109	18	136	5	7	7	133
	130以上145未満(普通)	797	586	32	46	14	106	2	3	2	71
	145以上160未満(太りぎみ)	269	172	14	19	5	66	1	1	5	17
	160以上(太りすぎ)	188	94	9	17	5	69	0	1	3	19
	無回答	1422	919	83	96	17	221	33	24	6	152

3. 調査結果 クロス集計

(5) 受診勧告理由×BMI

・BMIが高いほど、「腰の後屈での腰の痛み」、「しゃがみ込みができない」、「バンザイができない」の割合が高い傾向。

			受診勧告理由								
		n=	側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体		5707	72.8%	4.6%	6.3%	1.2%	12.2%	0.9%	0.8%	0.5%	9.2%
BMI	18.5未満(低体重)	2635	80.6%	3.5%	4.6%	1.1%	7.1%	0.4%	0.5%	0.3%	8.4%
	18.5～25未満(普通体重)	1526	69.3%	5.4%	8.3%	1.0%	15.6%	0.4%	0.5%	0.7%	9.1%
	25～30未満(肥満1度)	102	48.0%	4.9%	10.8%	2.0%	39.2%	0.0%	2.0%	2.0%	11.8%
	30～35未満(肥満2度)	20	35.0%	10.0%	15.0%	5.0%	45.0%	0.0%	0.0%	5.0%	10.0%
	35～40未満(肥満3度)	2	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40以上(肥満4度)	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	無回答	1422	64.6%	5.8%	6.8%	1.2%	15.5%	2.3%	1.7%	0.4%	10.7%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×BMI（実数表）

			受診勧告理由(実数表)								
		n=	側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体		5707	4157	265	359	66	696	49	45	28	526
BMI	18.5未満(低体重)	2635	2123	91	122	30	188	10	12	8	221
	18.5～25未満(普通体重)	1526	1058	83	127	16	238	6	7	11	139
	25～30未満(肥満1度)	102	49	5	11	2	40	0	2	2	12
	30～35未満(肥満2度)	20	7	2	3	1	9	0	0	1	2
	35～40未満(肥満3度)	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	40以上(肥満4度)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無回答	1422	919	83	96	17	221	33	24	6	152

3. 調査結果 クロス集計

(6) 受診勧告理由×学年×運動時間

- ・中学生においては、運動時間が長いほど「腰の後屈での痛み」、「しゃがみ込みができない」、「肘が伸びない、痛みがある」の割合が高い傾向。
- ・高校生その他においては、運動時間が長いほど「腰の後屈での腰の痛み」の割合が高い傾向。

			n=	受診勧告理由								
				側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体			5707	72.8%	4.6%	6.3%	1.2%	12.2%	0.9%	0.8%	0.5%	9.2%
学年	小学校低学年		1201	76.4%	3.7%	5.5%	2.7%	8.3%	0.7%	0.7%	0.2%	7.8%
	小学校高学年		1689	74.3%	4.1%	4.3%	0.8%	13.3%	1.0%	1.1%	0.5%	7.5%
	中学校		2185	68.1%	5.2%	7.6%	0.7%	14.9%	1.0%	0.7%	0.4%	11.7%
	高校生その他		632	78.6%	5.9%	8.9%	0.5%	7.4%	0.3%	0.3%	1.1%	8.1%
学年_運動時間	小学校低学年	1時間未満	373	75.6%	3.8%	5.6%	3.8%	9.4%	0.5%	0.8%	0.5%	7.2%
		1～2時間未満	236	79.2%	4.7%	5.5%	3.0%	5.5%	0.4%	0.0%	0.4%	8.9%
		2～3時間未満	60	83.3%	0.0%	1.7%	3.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%
		3時間以上	10	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%
		無回答	522	75.3%	3.6%	5.9%	1.9%	8.8%	0.6%	1.0%	0.0%	8.0%
	小学校高学年	1時間未満	445	74.8%	4.7%	5.4%	1.6%	11.5%	0.4%	0.7%	0.4%	7.0%
		1～2時間未満	336	75.0%	3.6%	4.8%	0.9%	14.3%	0.3%	0.3%	0.3%	7.4%
		2～3時間未満	112	74.1%	5.4%	2.7%	0.9%	15.2%	0.9%	3.6%	2.7%	6.3%
		3時間以上	52	75.0%	3.8%	5.8%	0.0%	11.5%	0.0%	0.0%	1.9%	13.5%
		無回答	744	73.7%	3.9%	3.5%	0.4%	13.7%	1.7%	1.5%	0.3%	7.5%
	中学校	1時間未満	359	76.6%	4.5%	6.1%	1.7%	11.1%	0.0%	0.0%	0.3%	10.3%
		1～2時間未満	340	70.6%	5.3%	7.6%	1.2%	13.5%	0.6%	1.2%	0.6%	9.7%
		2～3時間未満	415	62.9%	4.8%	8.2%	0.2%	17.3%	1.2%	0.5%	0.5%	15.9%
		3時間以上	164	59.1%	7.3%	11.0%	0.0%	19.5%	2.4%	1.2%	0.0%	14.6%
		無回答	907	67.7%	5.3%	7.2%	0.6%	14.9%	1.2%	0.9%	0.4%	10.5%
	高校その他	1時間未満	210	78.1%	5.7%	9.5%	0.0%	11.0%	0.0%	0.0%	0.5%	6.2%
		1～2時間未満	61	77.0%	8.2%	11.5%	1.6%	4.9%	0.0%	1.6%	0.0%	4.9%
		2～3時間未満	81	70.4%	7.4%	13.6%	0.0%	6.2%	0.0%	0.0%	2.5%	12.3%
		3時間以上	60	78.3%	5.0%	15.0%	1.7%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.3%
		無回答	220	82.7%	5.0%	4.1%	0.5%	4.5%	0.9%	0.5%	1.8%	7.7%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×学年×運動時間（実数表）

			n=	受診勧告理由(実数表)								
				側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体			5707	4157	265	359	66	696	49	45	28	526
学年	小学校低学年		1201	918	44	66	33	100	8	8	3	94
	小学校高学年		1689	1255	70	72	14	224	17	19	9	126
	中学校		2185	1487	114	165	16	325	22	16	9	255
	高校生その他		632	497	37	56	3	47	2	2	7	51
学年_運動時間	小学校低学年	1時間未満	373	282	14	21	14	35	2	3	2	27
		1～2時間未満	236	187	11	13	7	13	1	0	1	21
		2～3時間未満	60	50	0	1	2	5	0	0	0	3
		3時間以上	10	6	0	0	0	1	2	0	0	1
		無回答	522	393	19	31	10	46	3	5	0	42
	小学校高学年	1時間未満	445	333	21	24	7	51	2	3	2	31
		1～2時間未満	336	252	12	16	3	48	1	1	1	25
		2～3時間未満	112	83	6	3	1	17	1	4	3	7
		3時間以上	52	39	2	3	0	6	0	0	1	7
		無回答	744	548	29	26	3	102	13	11	2	56
	中学校	1時間未満	359	275	16	22	6	40	0	0	1	37
		1～2時間未満	340	240	18	26	4	46	2	4	2	33
		2～3時間未満	415	261	20	34	1	72	5	2	2	66
		3時間以上	164	97	12	18	0	32	4	2	0	24
		無回答	907	614	48	65	5	135	11	8	4	95
	高校その他	1時間未満	210	164	12	20	0	23	0	0	1	13
		1～2時間未満	61	47	5	7	1	3	0	1	0	3
		2～3時間未満	81	57	6	11	0	5	0	0	2	10
		3時間以上	60	47	3	9	1	6	0	0	0	8
		無回答	220	182	11	9	1	10	2	1	4	17

3. 調査結果 クロス集計

(7) 受診勧告理由×学年×PC／ゲーム時間

・高校その他においては、PC／ゲーム時間が短いほど「側弯の疑い」の割合が高い傾向。

			n=	受診勧告理由							両腕が両耳につかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
				側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある		
全体			5707	72.8%	4.6%	6.3%	1.2%	12.2%	0.9%	0.8%	0.5%	9.2%
学年	小学校低学年		1201	76.4%	3.7%	5.5%	2.7%	8.3%	0.7%	0.7%	0.2%	7.8%
	小学校高学年		1689	74.3%	4.1%	4.3%	0.8%	13.3%	1.0%	1.1%	0.5%	7.5%
	中学校		2185	68.1%	5.2%	7.6%	0.7%	14.9%	1.0%	0.7%	0.4%	11.7%
	高校その他		632	78.6%	5.9%	8.9%	0.5%	7.4%	0.3%	0.3%	1.1%	8.1%
学年_PCゲーム時間	小学校低学年	1時間未満	443	77.7%	3.4%	5.4%	4.3%	7.7%	1.1%	0.5%	0.2%	7.4%
		1～2時間未満	161	72.0%	4.3%	5.6%	1.2%	9.9%	0.0%	0.6%	1.2%	10.6%
		2～3時間未満	41	92.7%	2.4%	0.0%	2.4%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	4.9%
		3時間以上	18	61.1%	11.1%	5.6%	5.6%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%
		無回答	538	76.0%	3.5%	5.9%	1.9%	8.6%	0.6%	0.9%	0.0%	7.6%
	小学校高学年	1時間未満	478	78.5%	3.8%	5.6%	0.8%	8.8%	0.8%	1.0%	1.3%	7.7%
		1～2時間未満	289	72.3%	5.5%	3.1%	1.4%	15.9%	0.0%	0.3%	0.3%	7.3%
		2～3時間未満	104	73.1%	3.8%	4.8%	2.9%	21.2%	0.0%	1.0%	0.0%	3.8%
		3時間以上	46	58.7%	6.5%	8.7%	0.0%	19.6%	0.0%	2.2%	0.0%	8.7%
		無回答	772	73.6%	3.8%	3.5%	0.4%	13.6%	1.7%	1.4%	0.3%	7.8%
	中学校	1時間未満	461	69.6%	4.8%	8.7%	0.9%	11.5%	0.7%	0.4%	0.4%	13.9%
		1～2時間未満	426	68.3%	4.9%	5.4%	0.9%	18.1%	1.2%	0.7%	0.5%	10.6%
		2～3時間未満	214	68.2%	4.7%	9.8%	0.9%	15.0%	0.0%	0.5%	0.0%	14.0%
		3時間以上	122	69.7%	9.0%	9.0%	0.8%	13.9%	0.8%	0.0%	0.8%	9.0%
		無回答	962	66.9%	5.2%	7.3%	0.5%	15.2%	1.4%	1.0%	0.4%	10.9%
	高校その他	1時間未満	100	86.0%	2.0%	8.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	1.0%	6.0%
		1～2時間未満	134	73.9%	6.0%	11.9%	0.0%	13.4%	0.0%	0.0%	0.7%	9.0%
		2～3時間未満	93	73.1%	10.8%	15.1%	0.0%	6.5%	0.0%	1.1%	0.0%	8.6%
		3時間以上	73	72.6%	5.5%	9.6%	2.7%	12.3%	0.0%	0.0%	0.0%	11.0%
		無回答	232	82.3%	5.6%	4.7%	0.4%	5.2%	0.9%	0.4%	2.2%	7.3%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×学年×PC／ゲーム時間（実数表）

				受診勧告理由(実数表)								
			n=	側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体			5707	4157	265	359	66	696	49	45	28	526
学年	小学校低学年		1201	918	44	66	33	100	8	8	3	94
	小学校高学年		1689	1255	70	72	14	224	17	19	9	126
	中学校		2185	1487	114	165	16	325	22	16	9	255
	高校生その他		632	497	37	56	3	47	2	2	7	51
学年_PCゲーム時間	小学校低学年	1時間未満	443	344	15	24	19	34	5	2	1	33
		1～2時間未満	161	116	7	9	2	16	0	1	2	17
		2～3時間未満	41	38	1	0	1	1	0	0	0	2
		3時間以上	18	11	2	1	1	3	0	0	0	1
		無回答	538	409	19	32	10	46	3	5	0	41
	小学校高学年	1時間未満	478	375	18	27	4	42	4	5	6	37
		1～2時間未満	289	209	16	9	4	46	0	1	1	21
		2～3時間未満	104	76	4	5	3	22	0	1	0	4
		3時間以上	46	27	3	4	0	9	0	1	0	4
		無回答	772	568	29	27	3	105	13	11	2	60
	中学校	1時間未満	461	321	22	40	4	53	3	2	2	64
		1～2時間未満	426	291	21	23	4	77	5	3	2	45
		2～3時間未満	214	146	10	21	2	32	0	1	0	30
		3時間以上	122	85	11	11	1	17	1	0	1	11
		無回答	962	644	50	70	5	146	13	10	4	105
	高校その他	1時間未満	100	86	2	8	0	2	0	0	1	6
		1～2時間未満	134	99	8	16	0	18	0	0	1	12
		2～3時間未満	93	68	10	14	0	6	0	1	0	8
		3時間以上	73	53	4	7	2	9	0	0	0	8
		無回答	232	191	13	11	1	12	2	1	5	17

3. 調査結果 クロス集計

(8) 受診勧告理由×学年×ローレル指数

- ・全学年において、ローレル指数が高いほど「しゃがみ込みができない」の割合が高い傾向。
- ・全学年において、ローレル指数が低いほど「側弯の疑い」の割合が高い傾向。

			受診勧告理由									
			n=	側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体			5707	72.8%	4.6%	6.3%	1.2%	12.2%	0.9%	0.8%	0.5%	9.2%
学年	小学校低学年		1201	76.4%	3.7%	5.5%	2.7%	8.3%	0.7%	0.7%	0.2%	7.8%
	小学校高学年		1689	74.3%	4.1%	4.3%	0.8%	13.3%	1.0%	1.1%	0.5%	7.5%
	中学校		2185	68.1%	5.2%	7.6%	0.7%	14.9%	1.0%	0.7%	0.4%	11.7%
	高校その他		632	78.6%	5.9%	8.9%	0.5%	7.4%	0.3%	0.3%	1.1%	8.1%
学年_ローレル指数	小学校低学年	100未満	24	91.7%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%
		100以上115未満	144	85.4%	2.1%	4.9%	2.1%	2.8%	0.7%	0.7%	0.7%	6.9%
		115以上130未満	384	81.0%	4.4%	4.9%	2.3%	5.7%	0.3%	0.5%	0.0%	7.3%
		130以上145未満	241	76.8%	2.5%	3.7%	3.3%	7.9%	0.4%	0.0%	0.0%	10.0%
		145以上160未満	62	77.4%	4.8%	3.2%	3.2%	12.9%	0.0%	0.0%	3.2%	3.2%
		160以上	33	66.7%	3.0%	6.1%	0.0%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	6.1%
		無回答	313	66.1%	4.5%	8.6%	3.5%	11.8%	1.6%	1.3%	0.0%	8.9%
	小学校高学年	100未満	63	84.1%	3.2%	4.8%	0.0%	6.3%	3.2%	1.6%	0.0%	4.8%
		100以上115未満	383	84.3%	2.6%	3.1%	0.3%	4.4%	0.3%	0.8%	0.0%	8.1%
		115以上130未満	443	81.5%	3.6%	4.1%	0.9%	8.4%	0.2%	0.5%	0.7%	6.1%
		130以上145未満	207	76.3%	4.3%	4.3%	1.0%	16.4%	0.0%	0.5%	0.0%	4.8%
		145以上160未満	81	53.1%	1.2%	1.2%	2.5%	38.3%	1.2%	1.2%	2.5%	6.2%
		160以上	61	41.0%	6.6%	8.2%	4.9%	42.6%	0.0%	1.6%	1.6%	8.2%
		無回答	451	64.7%	6.2%	5.3%	0.4%	16.6%	2.7%	2.2%	0.7%	10.0%
	中学校	100未満	108	79.6%	4.6%	6.5%	0.9%	4.6%	0.9%	0.0%	0.9%	10.2%
		100以上115未満	573	73.6%	5.1%	6.5%	0.3%	10.1%	0.5%	0.5%	0.3%	12.2%
		115以上130未満	584	71.7%	4.3%	8.4%	0.5%	11.6%	0.5%	0.5%	0.2%	11.1%
		130以上145未満	231	67.1%	4.8%	7.4%	1.7%	20.3%	0.4%	0.4%	0.9%	10.0%
		145以上160未満	85	60.0%	5.9%	11.8%	1.2%	22.4%	0.0%	0.0%	0.0%	8.2%
		160以上	65	46.2%	6.2%	6.2%	3.1%	38.5%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%
		無回答	539	60.1%	6.5%	7.6%	0.6%	19.1%	2.6%	1.7%	0.6%	12.8%
	高校その他	100未満	17	88.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	17.6%
		100以上115未満	130	88.5%	2.3%	4.6%	0.0%	6.9%	0.0%	0.0%	0.8%	4.6%
		115以上130未満	178	76.4%	9.6%	12.9%	1.1%	5.1%	0.0%	0.0%	1.7%	7.3%
		130以上145未満	118	74.6%	5.1%	9.3%	0.0%	5.1%	0.0%	0.8%	0.0%	11.9%
		145以上160未満	41	73.2%	12.2%	14.6%	0.0%	19.5%	0.0%	0.0%	2.4%	7.3%
		160以上	29	58.6%	0.0%	20.7%	0.0%	31.0%	0.0%	0.0%	6.9%	6.9%
		無回答	119	80.7%	5.0%	3.4%	0.8%	5.0%	1.7%	0.8%	0.0%	8.4%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×学年×ローレル指数（実数表）

				受診勧告理由(実数表)								
			n=	側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体			5707	4157	265	359	66	696	49	45	28	526
学年	小学校低学年		1201	918	44	66	33	100	8	8	3	94
	小学校高学年		1689	1255	70	72	14	224	17	19	9	126
	中学校		2185	1487	114	165	16	325	22	16	9	255
	高校その他		632	497	37	56	3	47	2	2	7	51
学年_ローレル指数	小学校低学年	100未満	24	22	0	0	0	1	0	1	0	0
		100以上115未満	144	123	3	7	3	4	1	1	1	10
		115以上130未満	384	311	17	19	9	22	1	2	0	28
		130以上145未満	241	185	6	9	8	19	1	0	0	24
		145以上160未満	62	48	3	2	2	8	0	0	2	2
		160以上	33	22	1	2	0	9	0	0	0	2
		無回答	313	207	14	27	11	37	5	4	0	28
	小学校高学年	100未満	63	53	2	3	0	4	2	1	0	3
		100以上115未満	383	323	10	12	1	17	1	3	0	31
		115以上130未満	443	361	16	18	4	37	1	2	3	27
		130以上145未満	207	158	9	9	2	34	0	1	0	10
		145以上160未満	81	43	1	1	2	31	1	1	2	5
		160以上	61	25	4	5	3	26	0	1	1	5
		無回答	451	292	28	24	2	75	12	10	3	45
	中学校	100未満	108	86	5	7	1	5	1	0	1	11
		100以上115未満	573	422	29	37	2	58	3	3	2	70
		115以上130未満	584	419	25	49	3	68	3	3	1	65
		130以上145未満	231	155	11	17	4	47	1	1	2	23
		145以上160未満	85	51	5	10	1	19	0	0	0	7
		160以上	65	30	4	4	2	25	0	0	0	10
		無回答	539	324	35	41	3	103	14	9	3	69
	高校その他	100未満	17	15	0	0	0	0	0	0	0	3
		100以上115未満	130	115	3	6	0	9	0	0	0	6
		115以上130未満	178	136	17	23	2	9	0	0	3	13
		130以上145未満	118	88	6	11	0	6	0	1	0	14
		145以上160未満	41	30	5	6	0	8	0	0	1	3
		160以上	29	17	0	6	0	9	0	0	2	2
		無回答	119	96	6	4	1	6	2	1	0	10

3. 調査結果 クロス集計

(9) 受診勧告理由×学年×BMI

・全学年において、BMIが高いほど「しゃがみ込みができない」の割合が高い傾向。

			n=	受診勧告理由								
				側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体			5707	72.8%	4.6%	6.3%	1.2%	12.2%	0.9%	0.8%	0.5%	9.2%
学年	小学校低学年		1201	76.4%	3.7%	5.5%	2.7%	8.3%	0.7%	0.7%	0.2%	7.8%
	小学校高学年		1689	74.3%	4.1%	4.3%	0.8%	13.3%	1.0%	1.1%	0.5%	7.5%
	中学校		2185	68.1%	5.2%	7.6%	0.7%	14.9%	1.0%	0.7%	0.4%	11.7%
	高校その他		632	78.6%	5.9%	8.9%	0.5%	7.4%	0.3%	0.3%	1.1%	8.1%
学年_BMI	小学校低学年	18.5未満	817	80.8%	3.4%	4.4%	2.6%	5.9%	0.4%	0.5%	0.1%	7.7%
		18.5～25未満	68	72.1%	2.9%	4.4%	1.5%	20.6%	0.0%	0.0%	2.9%	4.4%
		25～30未満	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		30～35未満	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		35～40未満	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		40以上	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		無回答	313	66.1%	4.5%	8.6%	3.5%	11.8%	1.6%	1.3%	0.0%	8.9%
	小学校高学年	18.5未満	885	83.1%	3.3%	3.8%	0.6%	7.1%	0.3%	0.6%	0.3%	6.6%
		18.5～25未満	329	68.1%	3.3%	3.6%	1.8%	21.6%	0.6%	0.6%	0.6%	6.7%
		25～30未満	23	17.4%	8.7%	4.3%	4.3%	65.2%	0.0%	8.7%	4.3%	4.3%
		30～35未満	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		35～40未満	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		40以上	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		無回答	451	64.7%	6.2%	5.3%	0.4%	16.6%	2.7%	2.2%	0.7%	10.0%
	中学校	18.5未満	813	76.5%	3.8%	5.8%	0.5%	8.9%	0.5%	0.4%	0.4%	11.4%
		18.5～25未満	768	66.3%	5.6%	9.2%	0.9%	16.5%	0.5%	0.5%	0.4%	10.9%
		25～30未満	55	56.4%	3.6%	9.1%	1.8%	32.7%	0.0%	0.0%	0.0%	12.7%
		30～35未満	9	11.1%	22.2%	11.1%	11.1%	55.6%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%
		35～40未満	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		40以上	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		無回答	539	60.1%	6.5%	7.6%	0.6%	19.1%	2.6%	1.7%	0.6%	12.8%
	高校その他	18.5未満	120	88.3%	2.5%	4.2%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	0.8%	5.8%
		18.5～25未満	361	76.5%	7.5%	11.4%	0.6%	7.2%	0.0%	0.3%	1.1%	8.3%
		25～30未満	23	56.5%	4.3%	21.7%	0.0%	30.4%	0.0%	0.0%	4.3%	17.4%
		30～35未満	9	66.7%	0.0%	11.1%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%
		35～40未満	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		40以上	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		無回答	119	80.7%	5.0%	3.4%	0.8%	5.0%	1.7%	0.8%	0.0%	8.4%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×学年×BMI（実数表）

				受診勧告理由(実数表)								
			n=	側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体			5707	4157	265	359	66	696	49	45	28	526
学年	小学校低学年		1201	918	44	66	33	100	8	8	3	94
	小学校高学年		1689	1255	70	72	14	224	17	19	9	126
	中学校		2185	1487	114	165	16	325	22	16	9	255
	高校その他		632	497	37	56	3	47	2	2	7	51
学年_BMI	小学校低学年	18.5未満	817	660	28	36	21	48	3	4	1	63
		18.5～25未満	68	49	2	3	1	14	0	0	2	3
		25～30未満	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		30～35未満	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
		35～40未満	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		40以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		無回答	313	207	14	27	11	37	5	4	0	28
	小学校高学年	18.5未満	885	735	29	34	5	63	3	5	3	58
		18.5～25未満	329	224	11	12	6	71	2	2	2	22
		25～30未満	23	4	2	1	1	15	0	2	1	1
		30～35未満	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
		35～40未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		40以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		無回答	451	292	28	24	2	75	12	10	3	45
	中学校	18.5未満	813	622	31	47	4	72	4	3	3	93
		18.5～25未満	768	509	43	71	7	127	4	4	3	84
		25～30未満	55	31	2	5	1	18	0	0	0	7
		30～35未満	9	1	2	1	1	5	0	0	0	2
		35～40未満	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
		40以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		無回答	539	324	35	41	3	103	14	9	3	69
	高校その他	18.5未満	120	106	3	5	0	5	0	0	1	7
		18.5～25未満	361	276	27	41	2	26	0	1	4	30
		25～30未満	23	13	1	5	0	7	0	0	1	4
		30～35未満	9	6	0	1	0	3	0	0	1	0
		35～40未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		40以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		無回答	119	96	6	4	1	6	2	1	0	10

3. 調査結果 クロス集計

(10) 受診勧告理由×診断結果

・側弯の疑い(n=4157)のうち、56.2%が側弯症と診断され、しゃがみ込みができない(n=696)のうち、47.1%が下肢の拘縮(身体の硬さ由来)と診断された。

		n=	全体	受診勧告理由(n)								
				側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイが できない	その他の 異常・疑い
			5707	4157	265	359	66	696	49	45	28	526
診断結果	異常なし		41.6%	42.6%	44.5%	47.6%	50.0%	38.2%	36.7%	40.0%	32.1%	30.6%
	側弯症		42.0%	56.2%	14.3%	13.1%	10.6%	5.2%	6.1%	6.7%	10.7%	13.1%
	腰椎分離症・すべり症		1.2%	0.4%	7.9%	12.8%	4.5%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%
	椎間板ヘルニア・終板障害等		0.6%	0.3%	4.5%	5.3%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	7.1%	1.1%
	上記以外の脊椎疾患		2.4%	1.0%	17.4%	20.9%	4.5%	0.9%	0.0%	2.2%	0.0%	2.9%
	肩関節障害(野球肩を含む)		0.4%	0.1%	0.0%	1.1%	0.0%	0.1%	4.1%	4.4%	21.4%	2.9%
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)		0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	51.0%	33.3%	3.6%	1.3%
	手関節障害(捻挫・骨折等)		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)		0.5%	0.2%	1.5%	0.0%	0.0%	1.6%	6.1%	4.4%	17.9%	0.8%
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)		0.4%	0.1%	0.4%	0.6%	0.0%	0.6%	6.1%	6.7%	14.3%	2.3%
	ペルテス病		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	大腿骨頭すべり症		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)		0.3%	0.1%	0.4%	0.0%	3.0%	1.0%	0.0%	2.2%	0.0%	0.8%
	オスグッド病・ジャンパー膝		2.3%	0.3%	1.5%	1.4%	0.0%	6.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)		0.4%	0.0%	0.8%	0.3%	1.5%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%
	きっかけのない膝関節周囲固痛等・膝関節水腫		0.5%	0.2%	0.4%	0.6%	1.5%	0.9%	0.0%	0.0%	7.1%	4.0%
	シンスプリント		0.1%	0.0%	0.4%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%
	脛骨疲労骨折		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
	足関節障害(捻挫・骨折等)		0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	1.0%	2.0%	2.2%	0.0%	1.3%
	踵骨骨端炎		0.5%	0.1%	0.8%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)		1.0%	0.4%	0.4%	0.3%	3.0%	2.4%	2.0%	2.2%	0.0%	5.3%
	下肢の肉ばなれ		0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	2.2%	0.0%	0.2%
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)		7.3%	1.7%	12.8%	5.6%	13.6%	47.1%	2.0%	2.2%	32.1%	4.0%
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)		0.6%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	2.2%	0.0%	4.9%
	バランス障害		0.4%	0.2%	0.8%	0.6%	16.7%	0.6%	0.0%	2.2%	3.6%	0.8%
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)		1.8%	0.6%	2.3%	2.5%	6.1%	2.0%	0.0%	2.2%	3.6%	12.7%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果（実数表）

			全体	受診勧告理由(実数表)								
				側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイが できない	その他の 異常・疑い
n=			5707	4157	265	359	66	696	49	45	28	526
診断結果	異常なし		2374	1771	118	171	33	266	18	18	9	161
	側弯症		2396	2336	38	47	7	36	3	3	3	69
	腰椎分離症・すべり症		66	16	21	46	3	3	0	0	0	6
	椎間板ヘルニア・終板障害等		36	12	12	19	0	3	0	0	2	6
	上記以外の背椎疾患		136	40	46	75	3	6	0	1	0	15
	肩関節障害(野球肩を含む)		22	6	0	4	0	1	2	2	6	15
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)		39	2	0	0	0	0	25	15	1	7
	手関節障害(捻挫・骨折等)		1	1	0	0	0	1	0	0	0	0
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)		26	9	4	0	0	11	3	2	5	4
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)		24	5	1	2	0	4	3	3	4	12
	ベルテス病		2	1	0	0	0	1	0	0	0	0
	大腿骨頭すべり症		1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)		15	4	1	0	2	7	0	1	0	4
	オスグッド病・ジャンパー膝		134	13	4	5	0	42	0	0	0	88
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)		20	1	2	1	1	4	0	0	0	15
	きっかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫		28	7	1	2	1	6	0	0	2	21
	シンスプリント		4	0	1	1	0	0	0	0	0	3
	脛骨疲労骨折		1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	足関節障害(捻挫・骨折等)		18	2	0	0	2	7	1	1	0	7
	踵骨骨端炎		28	3	2	0	0	11	0	0	0	17
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)		55	15	1	1	2	17	1	1	0	28
	下肢の肉ばなれ		3	0	0	0	0	1	0	1	0	1
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)		416	71	34	20	9	328	1	1	9	21
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)		36	4	0	0	0	7	0	1	0	26
	バランス障害		22	7	2	2	11	4	0	1	1	4
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)		100	23	6	9	4	14	0	1	1	67

3. 調査結果 クロス集計

(11) 診断結果×学年

・学年が上がるほど「側弯症」と診断された割合が高い傾向。

		全体	学年(n)			
			小学校低学年	小学校高学年	中学校	高校生その他
n=		5707	1201	1689	2185	632
診断結果	異常なし	41.6%	54.8%	43.1%	36.4%	30.5%
	側弯症	42.0%	34.6%	41.1%	43.0%	54.9%
	腰椎分離症・すべり症	1.2%	0.5%	0.8%	1.7%	1.4%
	椎間板ヘルニア・終板障害等	0.6%	0.1%	0.3%	0.5%	3.0%
	上記以外の脊椎疾患	2.4%	1.8%	1.8%	2.9%	3.3%
	肩関節障害(野球肩を含む)	0.4%	0.1%	0.2%	0.4%	1.4%
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	0.7%	0.4%	0.8%	0.8%	0.5%
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
	上肢の拘縮(身体の硬さによるような場合)	0.5%	0.2%	0.6%	0.4%	0.8%
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	0.4%	0.5%	0.2%	0.5%	0.6%
	ペルテス病	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%
	大腿骨頭すべり症	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	0.3%	0.3%	0.1%	0.4%	0.2%
	オスグッド病・ジャンパー膝	2.3%	0.1%	1.4%	4.8%	0.9%
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	0.4%	0.0%	0.3%	0.4%	1.1%
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	0.5%	0.2%	0.2%	0.8%	0.9%
	シンスプリント	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.2%
	脛骨疲労骨折	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
	足関節障害(捻挫・骨折等)	0.3%	0.2%	0.1%	0.5%	0.6%
	踵骨骨端炎	0.5%	0.2%	1.1%	0.3%	0.0%
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	1.0%	0.9%	1.2%	0.8%	0.8%
	下肢の肉ばなれ	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	7.3%	5.4%	8.5%	8.6%	3.2%
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	0.6%	0.4%	0.7%	0.8%	0.3%
	バランス障害	0.4%	0.6%	0.4%	0.3%	0.3%
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	1.8%	2.2%	1.7%	1.8%	0.9%

3. 調査結果 クロス集計

診断結果×学年（実数表）

		全体	学年(実数表)			
			小学校低学年	小学校高学年	中学校	高校生その他
n=		5707	1201	1689	2185	632
診断結果	異常なし	2374	658	728	795	193
	側弯症	2396	415	694	940	347
	腰椎分離症・すべり症	66	6	13	38	9
	椎間板ヘルニア・終板障害等	36	1	5	11	19
	上記以外の背椎疾患	136	22	30	63	21
	肩関節障害(野球肩を含む)	22	1	3	9	9
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	39	5	14	17	3
	手関節障害(捻挫・骨折等)	1	0	1	0	0
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	26	3	10	8	5
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	24	6	4	10	4
	ペルテス病	2	0	1	0	1
	大腿骨頭すべり症	1	0	1	0	0
	發育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	15	4	2	8	1
	オスグッド病・ジャンパー膝	134	1	23	104	6
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	20	0	5	8	7
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	28	2	3	17	6
	シンスプリント	4	1	0	2	1
	脛骨疲労骨折	1	0	0	0	1
	足関節障害(捻挫・骨折等)	18	3	1	10	4
	踵骨骨端炎	28	2	19	7	0
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	55	11	21	18	5
	下肢の肉ばなれ	3	0	2	0	1
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	416	65	144	187	20
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	36	5	11	18	2
	バランス障害	22	7	7	6	2
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	100	27	28	39	6

3. 調査結果 クロス集計

(12) 診断結果×運動時間

- ・運動時間が長いほど、「椎間板ヘルニア・終板障害等」、「肩関節障害」、「肘関節障害」と診断された割合が高い傾向。
- ・運動時間が短いほど、「側弯症」と診断された割合が高い傾向。

		全体	運動時間(n)				
			1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3時間以上	無回答
n=		5707	1387	973	668	286	2393
診断結果	異常なし	41.6%	39.6%	40.7%	36.5%	37.8%	45.0%
	側弯症	42.0%	46.1%	43.3%	40.4%	37.8%	40.0%
	腰椎分離症・すべり症	1.2%	0.6%	0.9%	2.8%	2.1%	1.0%
	椎間板ヘルニア・終板障害等	0.6%	0.6%	0.8%	1.3%	1.7%	0.3%
	上記以外の脊椎疾患	2.4%	2.5%	1.8%	3.0%	3.8%	2.2%
	肩関節障害(野球肩を含む)	0.4%	0.1%	0.1%	1.2%	1.4%	0.3%
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	0.7%	0.4%	0.6%	1.0%	1.0%	0.8%
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	0.5%	0.6%	0.4%	0.3%	1.0%	0.4%
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	0.4%	0.1%	0.5%	0.6%	0.7%	0.5%
	ペルテス病	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%
	大腿骨頭すべり症	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	0.3%	0.4%	0.1%	0.3%	0.0%	0.3%
	オスグッド病・ジャンパー膝	2.3%	0.8%	1.8%	6.3%	5.9%	1.9%
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	0.4%	0.1%	0.3%	0.7%	0.3%	0.4%
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	0.5%	0.4%	0.4%	0.7%	2.4%	0.3%
	シンスプリント	0.1%	0.0%	0.1%	0.3%	0.0%	0.0%
	脛骨疲労骨折	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
	足関節障害(捻挫・骨折等)	0.3%	0.2%	0.6%	0.3%	0.7%	0.2%
	踵骨骨端炎	0.5%	0.3%	0.5%	0.6%	0.0%	0.6%
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	1.0%	1.3%	0.7%	0.1%	0.3%	1.2%
	下肢の肉ばなれ	0.1%	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	7.3%	7.4%	9.0%	9.0%	10.1%	5.7%
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	0.6%	0.4%	0.1%	0.9%	0.0%	1.0%
	バランス障害	0.4%	0.8%	0.3%	0.3%	0.0%	0.3%
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	1.8%	1.7%	2.8%	1.9%	1.7%	1.3%

3. 調査結果 クロス集計

診断結果×運動時間（実数表）

		全体	運動時間(実数表)				
			1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3時間以上	無回答
n=		5707	1387	973	668	286	2393
診断結果	異常なし	2374	549	396	244	108	1077
	側弯症	2396	640	421	270	108	957
	腰椎分離症・すべり症	66	8	9	19	6	24
	椎間板ヘルニア・終板障害等	36	8	8	9	5	6
	上記以外の脊椎疾患	136	34	18	20	11	53
	肩関節障害(野球肩を含む)	22	2	1	8	4	7
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	39	5	6	7	3	18
	手関節障害(捻挫・骨折等)	1	0	1	0	0	0
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	26	8	4	2	3	9
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	24	2	5	4	2	11
	ペルテス病	2	1	0	0	1	0
	大腿骨頭すべり症	1	0	0	0	0	1
	發育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	15	5	1	2	0	7
	オスグッド病・ジャンパー膝	134	11	18	42	17	46
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	20	2	3	5	1	9
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	28	5	4	5	7	7
	シンスプリント	4	0	1	2	0	1
	脛骨疲労骨折	1	0	0	1	0	0
	足関節障害(捻挫・骨折等)	18	3	6	2	2	5
	踵骨骨端炎	28	4	5	4	0	15
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	55	18	7	1	1	28
	下肢の肉ばなれ	3	1	2	0	0	0
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	416	103	88	60	29	136
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	36	6	1	6	0	23
	バランス障害	22	11	3	2	0	6
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	100	24	27	13	5	31

3. 調査結果 クロス集計

(13) 診断結果×PC／ゲーム時間

		全体	PC／ゲーム時間(n)				
			1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3時間以上	無回答
n=		5707	1482	1010	452	259	2504
診断結果	異常なし	41.6%	42.4%	36.9%	34.1%	37.1%	44.8%
	側弯症	42.0%	43.0%	44.3%	45.6%	42.5%	39.7%
	腰椎分離症・すべり症	1.2%	1.1%	1.2%	1.1%	1.2%	1.2%
	椎間板ヘルニア・終板障害等	0.6%	0.4%	1.0%	1.8%	1.5%	0.3%
	上記以外の背椎疾患	2.4%	2.4%	1.8%	2.9%	5.0%	2.3%
	肩関節障害(野球肩を含む)	0.4%	0.5%	0.6%	0.0%	0.4%	0.3%
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	0.7%	0.8%	0.5%	0.2%	0.4%	0.8%
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	上肢の拘縮(身体の硬さによるような場合)	0.5%	0.3%	0.8%	0.4%	0.8%	0.4%
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	0.4%	0.5%	0.3%	0.0%	0.0%	0.5%
	ペルテス病	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%
	大腿骨頭すべり症	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	0.3%	0.1%	0.6%	0.2%	0.0%	0.3%
	オスグッド病・ジャンパー膝	2.3%	1.8%	3.1%	4.0%	2.7%	2.0%
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	0.4%	0.1%	0.3%	0.7%	0.8%	0.4%
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	0.5%	0.5%	0.6%	0.7%	1.9%	0.3%
	シンスプリント	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	脛骨疲労骨折	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%
	足関節障害(捻挫・骨折等)	0.3%	0.1%	0.6%	0.4%	1.5%	0.2%
	踵骨骨端炎	0.5%	0.2%	0.3%	1.1%	0.8%	0.6%
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	1.0%	0.6%	0.5%	2.0%	0.8%	1.2%
	下肢の肉ばなれ	0.1%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	7.3%	6.6%	10.7%	9.1%	8.5%	5.9%
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	0.6%	0.5%	0.4%	0.4%	0.0%	0.9%
	バランス障害	0.4%	0.7%	0.4%	0.2%	0.4%	0.2%
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	1.8%	1.9%	2.6%	1.5%	2.3%	1.3%

3. 調査結果 クロス集計

診断結果×PC／ゲーム時間（実数表）

		全体	PC／ゲーム時間(実数表)				
			1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3時間以上	無回答
n=		5707	1482	1010	452	259	2504
診断結果	異常なし	2374	629	373	154	96	1122
	側弯症	2396	638	447	206	110	995
	腰椎分離症・すべり症	66	16	12	5	3	30
	椎間板ヘルニア・終板障害等	36	6	10	8	4	8
	上記以外の脊椎疾患	136	35	18	13	13	57
	肩関節障害(野球肩を含む)	22	7	6	0	1	8
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	39	12	5	1	1	20
	手関節障害(捻挫・骨折等)	1	0	1	0	0	0
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	26	5	8	2	2	9
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	24	8	3	0	0	13
	ペルテス病	2	0	0	0	1	1
	大腿骨頭すべり症	1	0	0	0	0	1
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	15	1	6	1	0	7
	オスグッド病・ジャンパー膝	134	27	31	18	7	51
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	20	2	3	3	2	10
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	28	7	6	3	5	7
	シンスプリント	4	2	1	0	0	1
	脛骨疲労骨折	1	0	0	1	0	0
	足関節障害(捻挫・骨折等)	18	1	6	2	4	5
	踵骨骨端炎	28	3	3	5	2	15
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	55	9	5	9	2	30
	下肢の肉ばなれ	3	0	2	1	0	0
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	416	98	108	41	22	147
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	36	7	4	2	0	23
	バランス障害	22	10	4	1	1	6
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	100	28	26	7	6	33

3. 調査結果 クロス集計

(14) 診断結果×診断後の事後措置

- ・異常なし(n=2374)を除く診断結果は「側弯症」が最も多く(n=2396)、次いで「下肢の拘縮(身体の硬さ由来)」(n=416)が多い。
- ・「側弯症」診断後の事後措置は「指導観察」(87.8%)が最も高く、次いで「他専門医紹介」(6.1%)が高い。

受診勧告理由:全体 (n=5707)			事後措置				
		n=	指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	2374					
	側弯症	2396	87.8%	2.6%	3.5%	0.0%	6.1%
	腰椎分離症・すべり症	66	53.0%	19.7%	22.7%	0.0%	4.5%
	椎間板ヘルニア・終板障害等	36	38.9%	27.8%	30.6%	0.0%	2.8%
	上記以外の背椎疾患	136	58.1%	19.9%	19.1%	0.0%	2.9%
	肩関節障害(野球肩を含む)	22	40.9%	18.2%	31.8%	0.0%	9.1%
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	39	48.7%	25.6%	17.9%	2.6%	5.1%
	手関節障害(捻挫・骨折等)	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	26	88.5%	11.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	24	62.5%	12.5%	4.2%	4.2%	16.7%
	ペルテス病	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	大腿骨頭すべり症	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	発育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	15	73.3%	6.7%	6.7%	6.7%	6.7%
	オスグッド病・ジャンパー膝	134	61.9%	9.7%	28.4%	0.0%	0.0%
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	20	25.0%	25.0%	40.0%	0.0%	10.0%
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	28	71.4%	3.6%	25.0%	0.0%	0.0%
	シンスプリント	4	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	脛骨疲労骨折	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	足関節障害(捻挫・骨折等)	18	38.9%	16.7%	38.9%	5.6%	0.0%
	踵骨骨端炎	28	78.6%	3.6%	17.9%	0.0%	0.0%
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	55	54.5%	12.7%	32.7%	0.0%	0.0%
	下肢の肉ばなれ	3	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	416	75.2%	16.8%	7.7%	0.0%	0.2%
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	36	58.3%	16.7%	22.2%	0.0%	2.8%
	バランス障害	22	63.6%	31.8%	4.5%	0.0%	0.0%
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	100	72.0%	9.0%	12.0%	0.0%	7.0%

3. 調査結果 クロス集計

診断結果×診断後の事後措置（実数表）

受診勧告理由:全体 (n=5707)		n=	事後措置(実数表)				
			指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	2374					
	側弯症	2396	2103	63	84	0	146
	腰椎分離症・すべり症	66	35	13	15	0	3
	椎間板ヘルニア・終板障害等	36	14	10	11	0	1
	上記以外の背椎疾患	136	79	27	26	0	4
	肩関節障害(野球肩を含む)	22	9	4	7	0	2
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	39	19	10	7	1	2
	手関節障害(捻挫・骨折等)	1	0	0	1	0	0
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	26	23	3	0	0	0
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	24	15	3	1	1	4
	ペルテス病	2	2	0	0	0	0
	大腿骨頭すべり症	1	1	0	0	0	0
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	15	11	1	1	1	1
	オスグッド病・ジャンパー膝	134	83	13	38	0	0
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	20	5	5	8	0	2
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	28	20	1	7	0	0
	シンスプリント	4	3	1	0	0	0
	脛骨疲労骨折	1	1	0	0	0	0
	足関節障害(捻挫・骨折等)	18	7	3	7	1	0
	踵骨骨端炎	28	22	1	5	0	0
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	55	30	7	18	0	0
	下肢の肉ばなれ	3	2	0	1	0	0
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	416	313	70	32	0	1
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	36	21	6	8	0	1
	バランス障害	22	14	7	1	0	0
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	100	72	9	12	0	7

3. 調査結果 クロス集計

(15) 受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

- ・診断結果は「側弯症」(n=2336)が最も多く、次いで「異常なし」(n=1771)が多い。
- ・「側弯症」診断後の事後措置は「指導観察」(87.6%)が最も高く、次いで「他専門医紹介」(6.2%)が高い。

受診勧告理由:側弯の疑い (n=4157)			事後措置				
		n=	指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	1771					
	側弯症	2336	87.6%	2.7%	3.6%	0.0%	6.2%
	腰椎分離症・すべり症	16	75.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%
	椎間板ヘルニア・終板障害等	12	41.7%	25.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	上記以外の背椎疾患	40	70.0%	15.0%	10.0%	0.0%	5.0%
	肩関節障害(野球肩を含む)	6	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	2	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	手関節障害(捻挫・骨折等)	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	9	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	5	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ペルテス病	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	大腿骨頭すべり症	0	-	-	-	-	-
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	4	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
	オスグッド病・ジャンパー膝	13	84.6%	0.0%	15.4%	0.0%	0.0%
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	7	28.6%	14.3%	57.1%	0.0%	0.0%
	シンスプリント	0	-	-	-	-	-
	脛骨疲労骨折	0	-	-	-	-	-
	足関節障害(捻挫・骨折等)	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	踵骨骨端炎	3	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	15	86.7%	6.7%	6.7%	0.0%	0.0%
	下肢の肉ばなれ	0	-	-	-	-	-
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	71	77.5%	22.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	4	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	バランス障害	7	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	23	73.9%	4.3%	17.4%	0.0%	4.3%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

受診勧告理由:側弯の疑い (n=4157)		n=	事後措置(実数表)				
			指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	1771					
	側弯症	2336	2047	62	83	0	144
	腰椎分離症・すべり症	16	12	2	2	0	0
	椎間板ヘルニア・終板障害等	12	5	3	4	0	0
	上記以外の背椎疾患	40	28	6	4	0	2
	肩関節障害(野球肩を含む)	6	2	0	2	0	2
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	2	1	1	0	0	0
	手関節障害(捻挫・骨折等)	1	0	0	1	0	0
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	9	8	1	0	0	0
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	5	4	1	0	0	0
	ペルテス病	1	1	0	0	0	0
	大腿骨頭すべり症	0	0	0	0	0	0
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	4	3	0	0	0	1
	オスグッド病・ジャンパー膝	13	11	0	2	0	0
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	1	0	1	0	0	0
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	7	2	1	4	0	0
	シンスプリント	0	0	0	0	0	0
	脛骨疲労骨折	0	0	0	0	0	0
	足関節障害(捻挫・骨折等)	2	1	0	1	0	0
	踵骨骨端炎	3	2	0	1	0	0
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	15	13	1	1	0	0
	下肢の肉ばなれ	0	0	0	0	0	0
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	71	55	16	0	0	0
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	4	3	0	1	0	0
	バランス障害	7	5	2	0	0	0
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	23	17	1	4	0	1

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

- ・異常なし(n=118)を除く診断結果は「上記以外の背椎疾患」(n=46)が最も多く、次いで「側弯症」(n=38)が多い。
- ・「上記以外の背椎疾患」診断後の事後措置は「指導観察」(45.7%)が最も高く、次いで「保存療法」(37.0%)が高い。

受診勧告理由:腰の前屈での腰の痛み (n=265)			事後措置				
		n=	指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	118					
	側弯症	38	94.7%	2.6%	0.0%	0.0%	2.6%
	腰椎分離症・すべり症	21	47.6%	19.0%	28.6%	0.0%	4.8%
	椎間板ヘルニア・終板障害等	12	41.7%	16.7%	33.3%	0.0%	8.3%
	上記以外の背椎疾患	46	45.7%	15.2%	37.0%	0.0%	2.2%
	肩関節障害(野球肩を含む)	0	-	-	-	-	-
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	0	-	-	-	-	-
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0	-	-	-	-	-
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	4	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ペルテス病	0	-	-	-	-	-
	大腿骨頭すべり症	0	-	-	-	-	-
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	オスグッド病・ジャンパー膝	4	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	シンスプリント	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	脛骨疲労骨折	0	-	-	-	-	-
	足関節障害(捻挫・骨折等)	0	-	-	-	-	-
	踵骨骨端炎	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	下肢の肉ばなれ	0	-	-	-	-	-
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	34	76.5%	23.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	0	-	-	-	-	-
	バランス障害	2	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	6	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

受診勧告理由:腰の前屈での腰の痛み（n=265）		n=	事後措置(実数表)				
			指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	118					
	側弯症	38	36	1	0	0	1
	腰椎分離症・すべり症	21	10	4	6	0	1
	椎間板ヘルニア・終板障害等	12	5	2	4	0	1
	上記以外の脊椎疾患	46	21	7	17	0	1
	肩関節障害(野球肩を含む)	0	0	0	0	0	0
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	0	0	0	0	0	0
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0	0	0	0	0	0
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	4	3	1	0	0	0
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	1	1	0	0	0	0
	ペルテス病	0	0	0	0	0	0
	大腿骨頭すべり症	0	0	0	0	0	0
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	1	1	0	0	0	0
	オスグッド病・ジャンパー膝	4	4	0	0	0	0
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	2	1	0	1	0	0
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	1	0	0	1	0	0
	シンスプリント	1	1	0	0	0	0
	脛骨疲労骨折	0	0	0	0	0	0
	足関節障害(捻挫・骨折等)	0	0	0	0	0	0
	踵骨骨端炎	2	1	0	1	0	0
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	1	1	0	0	0	0
	下肢の肉ばなれ	0	0	0	0	0	0
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	34	26	8	0	0	0
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	0	0	0	0	0	0
	バランス障害	2	1	1	0	0	0
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	6	5	1	0	0	0

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

- ・異常なし(n=171)を除く診断結果は「上記以外の背椎疾患」(n=75)が最も多く、次いで「側弯症」(n=47)が多い。
- ・「上記以外の背椎疾患」診断後の事後措置は「指導観察」(57.3%)が最も高く、次いで「リハビリ」(21.3%)が高い。

受診勧告理由:腰の後屈での腰の痛み (n=359)			事後措置				
		n=	指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	171					
	側弯症	47	95.7%	2.1%	0.0%	0.0%	2.1%
	腰椎分離症・すべり症	46	45.7%	21.7%	28.3%	0.0%	4.3%
	椎間板ヘルニア・終板障害等	19	31.6%	21.1%	47.4%	0.0%	0.0%
	上記以外の背椎疾患	75	57.3%	21.3%	20.0%	0.0%	1.3%
	肩関節障害(野球肩を含む)	4	25.0%	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	0	-	-	-	-	-
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0	-	-	-	-	-
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	0	-	-	-	-	-
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ペルテス病	0	-	-	-	-	-
	大腿骨頭すべり症	0	-	-	-	-	-
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	0	-	-	-	-	-
	オスグッド病・ジャンパー膝	5	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	2	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	シンスプリント	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	脛骨疲労骨折	0	-	-	-	-	-
	足関節障害(捻挫・骨折等)	0	-	-	-	-	-
	踵骨骨端炎	0	-	-	-	-	-
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	下肢の肉ばなれ	0	-	-	-	-	-
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	20	45.0%	50.0%	5.0%	0.0%	0.0%
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	0	-	-	-	-	-
	バランス障害	2	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	9	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

受診勧告理由:腰の後屈での腰の痛み (n=359)		n=	事後措置(実数表)				
			指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	171					
	側弯症	47	45	1	0	0	1
	腰椎分離症・すべり症	46	21	10	13	0	2
	椎間板ヘルニア・終板障害等	19	6	4	9	0	0
	上記以外の背椎疾患	75	43	16	15	0	1
	肩関節障害(野球肩を含む)	4	1	0	3	0	0
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	0	0	0	0	0	0
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0	0	0	0	0	0
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	0	0	0	0	0	0
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	2	2	0	0	0	0
	ペルテス病	0	0	0	0	0	0
	大腿骨頭すべり症	0	0	0	0	0	0
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	0	0	0	0	0	0
	オスグッド病・ジャンパー膝	5	2	2	1	0	0
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	1	0	1	0	0	0
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	2	0	0	2	0	0
	シンスプリント	1	1	0	0	0	0
	脛骨疲労骨折	0	0	0	0	0	0
	足関節障害(捻挫・骨折等)	0	0	0	0	0	0
	踵骨骨端炎	0	0	0	0	0	0
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	1	1	0	0	0	0
	下肢の肉ばなれ	0	0	0	0	0	0
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	20	9	10	1	0	0
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	0	0	0	0	0	0
	バランス障害	2	1	1	0	0	0
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	9	8	1	0	0	0

3. 調査結果 クロス集計

50

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

- ・異常なし(n=33)を除く診断結果は「バランス障害」(n=11)が最も多く、次いで「下肢の拘縮(身体の硬さ由来)」(n=9)が多い。
- ・「バランス障害」診断後の事後措置は「指導観察」(90.9%)が最も高く、次いで「リハビリ」(9.1%)が高い。

受診勧告理由: 片脚立ちができない (n=66)			事後措置				
		n=	指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	33					
	側弯症	7	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	腰椎分離症・すべり症	3	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	椎間板ヘルニア・終板障害等	0	-	-	-	-	-
	上記以外の背椎疾患	3	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	肩関節障害(野球肩を含む)	0	-	-	-	-	-
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	0	-	-	-	-	-
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0	-	-	-	-	-
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	0	-	-	-	-	-
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	0	-	-	-	-	-
	ペルテス病	0	-	-	-	-	-
	大腿骨頭すべり症	0	-	-	-	-	-
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	2	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	オスグッド病・ジャンパー膝	0	-	-	-	-	-
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	シンスプリント	0	-	-	-	-	-
	脛骨疲労骨折	0	-	-	-	-	-
	足関節障害(捻挫・骨折等)	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	踵骨骨端炎	0	-	-	-	-	-
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	下肢の肉ばなれ	0	-	-	-	-	-
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	9	77.8%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	0	-	-	-	-	-
	バランス障害	11	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	4	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

受診勧告理由:片脚立ちができない (n=66)

受診勧告理由：片脚立ちができない（n=66）			事後措置（実数表）				
		n=	指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	33					
	側弯症	7	7	0	0	0	0
	腰椎分離症・すべり症	3	2	1	0	0	0
	椎間板ヘルニア・終板障害等	0	0	0	0	0	0
	上記以外の脊椎疾患	3	2	0	1	0	0
	肩関節障害（野球肩を含む）	0	0	0	0	0	0
	肘関節障害（野球肘、テニス肘を含む）	0	0	0	0	0	0
	手関節障害（捻挫・骨折等）	0	0	0	0	0	0
	上肢の拘縮（身体の硬さに由来するような場合）	0	0	0	0	0	0
	上記以外の上肢の疾患（関節痛を含む）	0	0	0	0	0	0
	ペルテス病	0	0	0	0	0	0
	大腿骨頭すべり症	0	0	0	0	0	0
	发育性股関節形成不全（先天性股関節脱臼）	2	1	0	0	1	0
	オスグッド病・ジャンパー膝	0	0	0	0	0	0
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷（離断性骨軟骨炎等）	1	1	0	0	0	0
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	1	0	0	1	0	0
	シンスプリント	0	0	0	0	0	0
	脛骨疲労骨折	0	0	0	0	0	0
	足関節障害（捻挫・骨折等）	2	0	1	1	0	0
	踵骨骨端炎	0	0	0	0	0	0
	足趾の障害（外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等）	2	0	1	1	0	0
	下肢の肉ばなれ	0	0	0	0	0	0
	下肢の拘縮（身体の硬さ由来）	9	7	2	0	0	0
	上記以外の骨盤・下肢の疾患（原因不明の痛み等）	0	0	0	0	0	0
	バランス障害	11	10	1	0	0	0
	その他（上記以外の疾患を有すると、疑われる場合）	4	1	1	2	0	0

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

- ・診断結果は「下肢の拘縮（身体の硬さ由来）」(n=328)が最も多く、次いで「異常なし」(n=266)が多い。
- ・「下肢の拘縮（身体の硬さ由来）」診断後の事後措置は「指導観察」(74.7%)が最も高く、次いで「リハビリ」(15.9%)が高い。

受診勧告理由：しゃがみ込みができない（n=696）

受診勧告理由:しゃがみ込みができない (n=696)			事後措置				
		n=	指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	266					
	側弯症	36	83.3%	2.8%	5.6%	0.0%	8.3%
	腰椎分離症・すべり症	3	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	椎間板ヘルニア・終板障害等	3	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	上記以外の背椎疾患	6	50.0%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	肩関節障害(野球肩を含む)	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	0	-	-	-	-	-
	手関節障害(捻挫・骨折等)	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	11	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	4	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ペルテス病	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	大腿骨頭すべり症	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	7	71.4%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%
	オスグッド病・ジャンパー膝	42	64.3%	2.4%	33.3%	0.0%	0.0%
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	4	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	6	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	シンスプリント	0	-	-	-	-	-
	脛骨疲労骨折	0	-	-	-	-	-
	足関節障害(捻挫・骨折等)	7	57.1%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%
	踵骨骨端炎	11	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	17	47.1%	11.8%	41.2%	0.0%	0.0%
	下肢の肉ばなれ	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	328	74.7%	15.9%	9.1%	0.0%	0.3%
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	7	57.1%	28.6%	0.0%	0.0%	14.3%
	バランス障害	4	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	14	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

受診勧告理由:しゃがみ込みができない (n=696)

受診勧告理由:しゃがみ込みができない (n=696)			事後措置(実数表)				
		n=	指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	266					
	側弯症	36	30	1	2	0	3
	腰椎分離症・すべり症	3	2	1	0	0	0
	椎間板ヘルニア・終板障害等	3	2	0	1	0	0
	上記以外の背椎疾患	6	3	1	2	0	0
	肩関節障害(野球肩を含む)	1	0	0	1	0	0
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	0	0	0	0	0	0
	手関節障害(捻挫・骨折等)	1	0	0	1	0	0
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	11	11	0	0	0	0
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	4	4	0	0	0	0
	ペルテス病	1	1	0	0	0	0
	大腿骨頭すべり症	1	1	0	0	0	0
	発育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	7	5	1	1	0	0
	オスグッド病・ジャンパー膝	42	27	1	14	0	0
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	4	2	1	0	0	1
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	6	4	0	2	0	0
	シンスプリント	0	0	0	0	0	0
	脛骨疲労骨折	0	0	0	0	0	0
	足関節障害(捻挫・骨折等)	7	4	1	2	0	0
	踵骨骨端炎	11	10	1	0	0	0
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	17	8	2	7	0	0
	下肢の肉ばなれ	1	1	0	0	0	0
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	328	245	52	30	0	1
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	7	4	2	0	0	1
	バランス障害	4	1	2	1	0	0
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	14	8	4	2	0	0

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

- ・診断結果は「肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)」(n=25)が最も多く、次いで「異常なし」(n=18)が多い。
- ・「肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)」診断後の事後措置は「指導観察」(40.0%)が最も高く、次いで「リハビリ」(32.0%)が高い。

受診勧告理由: 肘が伸びない、痛みがある (n=49)		事後措置				
	n=	指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	18				
	側弯症	3	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	腰椎分離症・すべり症	0	-	-	-	-
	椎間板ヘルニア・終板障害等	0	-	-	-	-
	上記以外の背椎疾患	0	-	-	-	-
	肩関節障害(野球肩を含む)	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	25	40.0%	32.0%	24.0%	4.0%
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0	-	-	-	-
	上肢の拘縮(身体の硬さによるような場合)	3	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	3	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ペルテス病	0	-	-	-	-
	大腿骨頭すべり症	0	-	-	-	-
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	0	-	-	-	-
	オスグッド病・ジャンパー膝	0	-	-	-	-
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	0	-	-	-	-
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	0	-	-	-	-
	シンスプリント	0	-	-	-	-
	脛骨疲労骨折	0	-	-	-	-
	足関節障害(捻挫・骨折等)	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	踵骨骨端炎	0	-	-	-	-
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	下肢の肉ばなれ	0	-	-	-	-
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	0	-	-	-	-
	バランス障害	0	-	-	-	-
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	0	-	-	-	-

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

受診勧告理由:肘が伸びない、痛みがある (n=49)

受診勧告理由：肘が伸びない、痛みがある（n=49）			事後措置（実数表）				
		n=	指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	18					
	側弯症	3	3	0	0	0	0
	腰椎分離症・すべり症	0	0	0	0	0	0
	椎間板ヘルニア・終板障害等	0	0	0	0	0	0
	上記以外の脊椎疾患	0	0	0	0	0	0
	肩関節障害（野球肩を含む）	2	1	0	1	0	0
	肘関節障害（野球肘、テニス肘を含む）	25	10	8	6	0	1
	手関節障害（捻挫・骨折等）	0	0	0	0	0	0
	上肢の拘縮（身体の硬さに由来するような場合）	3	3	0	0	0	0
	上記以外の上肢の疾患（関節痛を含む）	3	3	0	0	0	0
	ペルテス病	0	0	0	0	0	0
	大腿骨頭すべり症	0	0	0	0	0	0
	発育性股関節形成不全（先天性股関節脱臼）	0	0	0	0	0	0
	オスグッド病・ジャンパー膝	0	0	0	0	0	0
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷（離断性骨軟骨炎等）	0	0	0	0	0	0
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	0	0	0	0	0	0
	シンスプリント	0	0	0	0	0	0
	脛骨疲労骨折	0	0	0	0	0	0
	足関節障害（捻挫・骨折等）	1	0	0	1	0	0
	踵骨骨端炎	0	0	0	0	0	0
	足趾の障害（外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等）	1	0	0	1	0	0
	下肢の肉ばなれ	0	0	0	0	0	0
	下肢の拘縮（身体の硬さ由来）	1	0	0	1	0	0
	上記以外の骨盤・下肢の疾患（原因不明の痛み等）	0	0	0	0	0	0
	バランス障害	0	0	0	0	0	0
	その他（上記以外の疾患を有すると、疑われる場合）	0	0	0	0	0	0

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

- ・「異常なし」(n=18)を除く診断結果は「肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)」(n=15)が最も多い。
- ・「肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)」診断後の事後措置は「指導観察」(46.7%)が最も高く、次いで「保存療法」(33.3%)が高い。

受診勧告理由: 肘が曲がらない、痛みがある (n=45)

受診勧告理由:肘が曲がらない、痛みがある (n=45)			事後措置				
		n=	指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	18					
	側弯症	3	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	腰椎分離症・すべり症	0	-	-	-	-	-
	椎間板ヘルニア・終板障害等	0	-	-	-	-	-
	上記以外の背椎疾患	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	肩関節障害(野球肩を含む)	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	15	46.7%	13.3%	33.3%	0.0%	6.7%
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0	-	-	-	-	-
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	3	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%
	ペルテス病	0	-	-	-	-	-
	大腿骨頭すべり症	0	-	-	-	-	-
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	オスグッド病・ジャンパー膝	0	-	-	-	-	-
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	0	-	-	-	-	-
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	0	-	-	-	-	-
	シンスプリント	0	-	-	-	-	-
	脛骨疲労骨折	0	-	-	-	-	-
	足関節障害(捻挫・骨折等)	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	踵骨骨端炎	0	-	-	-	-	-
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	下肢の肉ばなれ	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	バランス障害	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

受診勧告理由:肘が曲がらない、痛みがある (n=45)

受診勧告理由：肘が曲がらない、痛みがある（n=45）			事後措置(実数表)				
		n=	指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	18					
	側弯症	3	3	0	0	0	0
	腰椎分離症・すべり症	0	0	0	0	0	0
	椎間板ヘルニア・終板障害等	0	0	0	0	0	0
	上記以外の背椎疾患	1	0	1	0	0	0
	肩関節障害(野球肩を含む)	2	1	0	1	0	0
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	15	7	2	5	0	1
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0	0	0	0	0	0
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	2	2	0	0	0	0
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	3	2	0	0	0	1
	ペルテス病	0	0	0	0	0	0
	大腿骨頭すべり症	0	0	0	0	0	0
	発育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	1	1	0	0	0	0
	オスグッド病・ジャンパー膝	0	0	0	0	0	0
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	0	0	0	0	0	0
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	0	0	0	0	0	0
	シンスプリント	0	0	0	0	0	0
	脛骨疲労骨折	0	0	0	0	0	0
	足関節障害(捻挫・骨折等)	1	0	0	1	0	0
	踵骨骨端炎	0	0	0	0	0	0
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	1	0	0	1	0	0
	下肢の肉ばなれ	1	0	0	1	0	0
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	1	0	0	1	0	0
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	1	1	0	0	0	0
	バランス障害	1	1	0	0	0	0
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	1	1	0	0	0	0

3. 調査結果 クロス集計

58

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

- ・異常なし(n=9)を除く診断結果は「下肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)」(n=9)が最も多く、次いで「肩関節障害(野球肩を含む)」(n=6)が多い。
- ・「下肢の拘縮(身体の硬さ由来)」診断後の事後措置は「指導観察」(100.0%)が最も高い。

受診勧告理由:両腕が両耳につかない・バンザイができない (n=28)		事後措置				
	n=	指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	9				
	側弯症	3	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	腰椎分離症・すべり症	0	-	-	-	-
	椎間板ヘルニア・終板障害等	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	上記以外の背椎疾患	0	-	-	-	-
	肩関節障害(野球肩を含む)	6	66.7%	16.7%	16.7%	0.0%
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0	-	-	-	-
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	5	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	4	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ペルテス病	0	-	-	-	-
	大腿骨頭すべり症	0	-	-	-	-
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	0	-	-	-	-
	オスグッド病・ジャンパー膝	0	-	-	-	-
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	0	-	-	-	-
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	シンスプリント	0	-	-	-	-
	脛骨疲労骨折	0	-	-	-	-
	足関節障害(捻挫・骨折等)	0	-	-	-	-
	踵骨骨端炎	0	-	-	-	-
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	0	-	-	-	-
	下肢の肉ばなれ	0	-	-	-	-
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	9	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	0	-	-	-	-
	バランス障害	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

受診勧告理由:両腕が両耳につかない・バンザイができない (n=28)

受診勧告理由：両腕が両耳につかない・バンザイができない（n=28）			事後措置（実数表）				
		n=	指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	9					
	側弯症	3	3	0	0	0	0
	腰椎分離症・すべり症	0	0	0	0	0	0
	椎間板ヘルニア・終板障害等	2	1	0	1	0	0
	上記以外の背椎疾患	0	0	0	0	0	0
	肩関節障害（野球肩を含む）	6	4	1	1	0	0
	肘関節障害（野球肘、テニス肘を含む）	1	1	0	0	0	0
	手関節障害（捻挫・骨折等）	0	0	0	0	0	0
	上肢の拘縮（身体の硬さに由来するような場合）	5	4	1	0	0	0
	上記以外の上肢の疾患（関節痛を含む）	4	4	0	0	0	0
	ペルテス病	0	0	0	0	0	0
	大腿骨頭すべり症	0	0	0	0	0	0
	发育性股関節形成不全（先天性股関節脱臼）	0	0	0	0	0	0
	オスグッド病・ジャンパー膝	0	0	0	0	0	0
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷（離断性骨軟骨炎等）	0	0	0	0	0	0
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	2	1	0	1	0	0
	シンスプリント	0	0	0	0	0	0
	脛骨疲労骨折	0	0	0	0	0	0
	足関節障害（捻挫・骨折等）	0	0	0	0	0	0
	踵骨骨端炎	0	0	0	0	0	0
	足趾の障害（外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等）	0	0	0	0	0	0
	下肢の肉ばなれ	0	0	0	0	0	0
	下肢の拘縮（身体の硬さ由来）	9	9	0	0	0	0
	上記以外の骨盤・下肢の疾患（原因不明の痛み等）	0	0	0	0	0	0
	バランス障害	1	1	0	0	0	0
	その他（上記以外の疾患を有すると、疑われる場合）	1	0	1	0	0	0

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

受診勧告理由:その他の異常・疑い (n=526)

受診勧告理由：その他の異常・疑い（n=526）			事後措置				
		n=	指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	161					
	側弯症	69	94.2%	1.4%	0.0%	0.0%	4.3%
	腰椎分離症・すべり症	6	83.3%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%
	椎間板ヘルニア・終板障害等	6	33.3%	50.0%	16.7%	0.0%	0.0%
	上記以外の背椎疾患	15	33.3%	13.3%	46.7%	0.0%	6.7%
	肩関節障害（野球肩を含む）	15	33.3%	20.0%	40.0%	0.0%	6.7%
	肘関節障害（野球肘、テニス肘を含む）	7	57.1%	0.0%	14.3%	14.3%	14.3%
	手関節障害（捻挫・骨折等）	0	-	-	-	-	-
	上肢の拘縮（身体の硬さに由来するような場合）	4	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	上記以外の上肢の疾患（関節痛を含む）	12	33.3%	25.0%	8.3%	8.3%	25.0%
	ペルテス病	0	-	-	-	-	-
	大腿骨頭すべり症	0	-	-	-	-	-
	发育性股関節形成不全（先天性股関節脱臼）	4	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
	オスグッド病・ジャンパー膝	88	56.8%	12.5%	30.7%	0.0%	0.0%
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷（離断性骨軟骨炎等）	15	20.0%	20.0%	53.3%	0.0%	6.7%
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	21	71.4%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%
	シンスプリント	3	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	脛骨疲労骨折	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	足関節障害（捻挫・骨折等）	7	28.6%	14.3%	42.9%	14.3%	0.0%
	踵骨骨端炎	17	70.6%	0.0%	29.4%	0.0%	0.0%
	足趾の障害（外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等）	28	46.4%	17.9%	35.7%	0.0%	0.0%
	下肢の肉ばなれ	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	下肢の拘縮（身体の硬さ由来）	21	85.7%	4.8%	9.5%	0.0%	0.0%
	上記以外の骨盤・下肢の疾患（原因不明の痛み等）	26	57.7%	15.4%	26.9%	0.0%	0.0%
	バランス障害	4	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他（上記以外の疾患を有すると、疑われる場合）	67	74.6%	3.0%	11.9%	0.0%	10.4%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

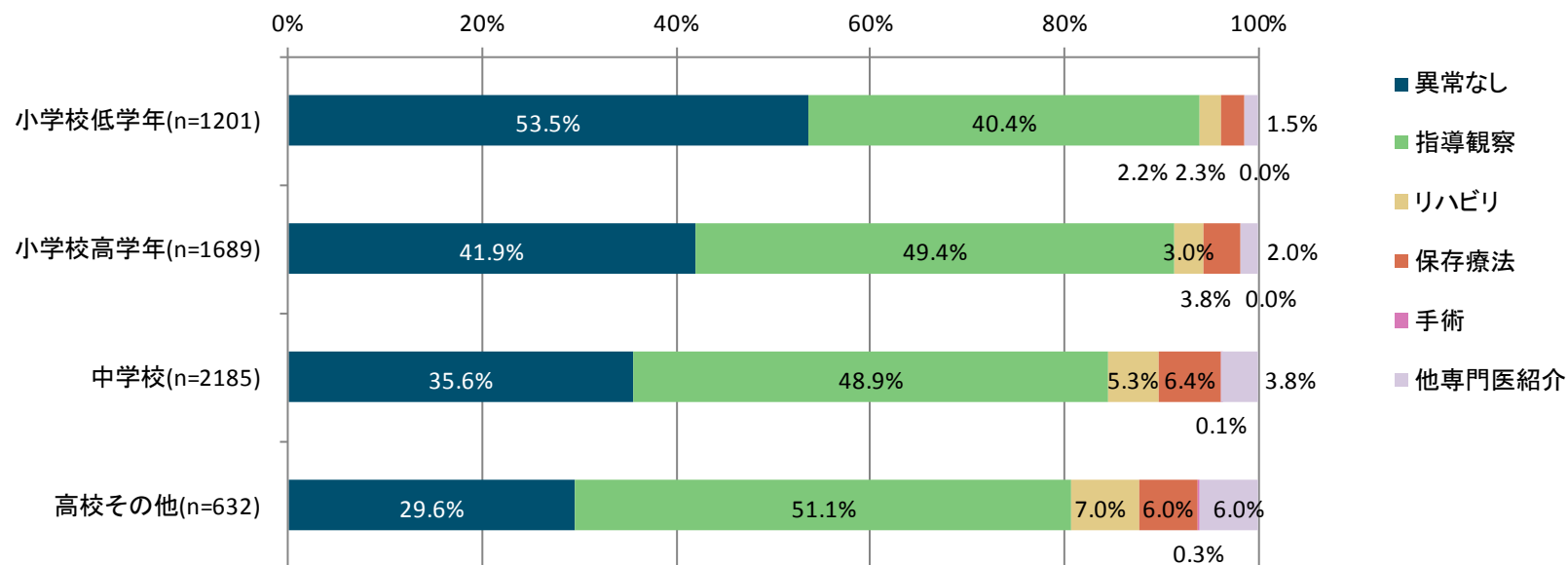
受診勧告理由:その他の異常・疑い (n=526)

	n=	事後措置(実数表)				
		指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	161				
	側弯症	69	65	1	0	3
	腰椎分離症・すべり症	6	5	0	1	0
	椎間板ヘルニア・終板障害等	6	2	3	1	0
	上記以外の背椎疾患	15	5	2	7	1
	肩関節障害(野球肩を含む)	15	5	3	6	1
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	7	4	0	1	1
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0	0	0	0	0
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	4	3	1	0	0
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	12	4	3	1	3
	ベルテス病	0	0	0	0	0
	大腿骨頭すべり症	0	0	0	0	0
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	4	3	0	1	0
	オスグッド病・ジャンパー膝	88	50	11	27	0
	膝半月板損傷・膝靱帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	15	3	3	8	1
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	21	15	0	6	0
	シンスプリント	3	2	1	0	0
	脛骨疲労骨折	1	1	0	0	0
	足関節障害(捻挫・骨折等)	7	2	1	3	0
	踵骨骨端炎	17	12	0	5	0
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	28	13	5	10	0
	下肢の肉ばなれ	1	1	0	0	0
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	21	18	1	2	0
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	26	15	4	7	0
	バランス障害	4	2	2	0	0
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	67	50	2	8	7

3. 調査結果 クロス集計

62

(16) 診断後の事後措置×学年



※「診断後の事後措置」について、複数回答に優先順位を付け、単一回答に変換して集計を行った。

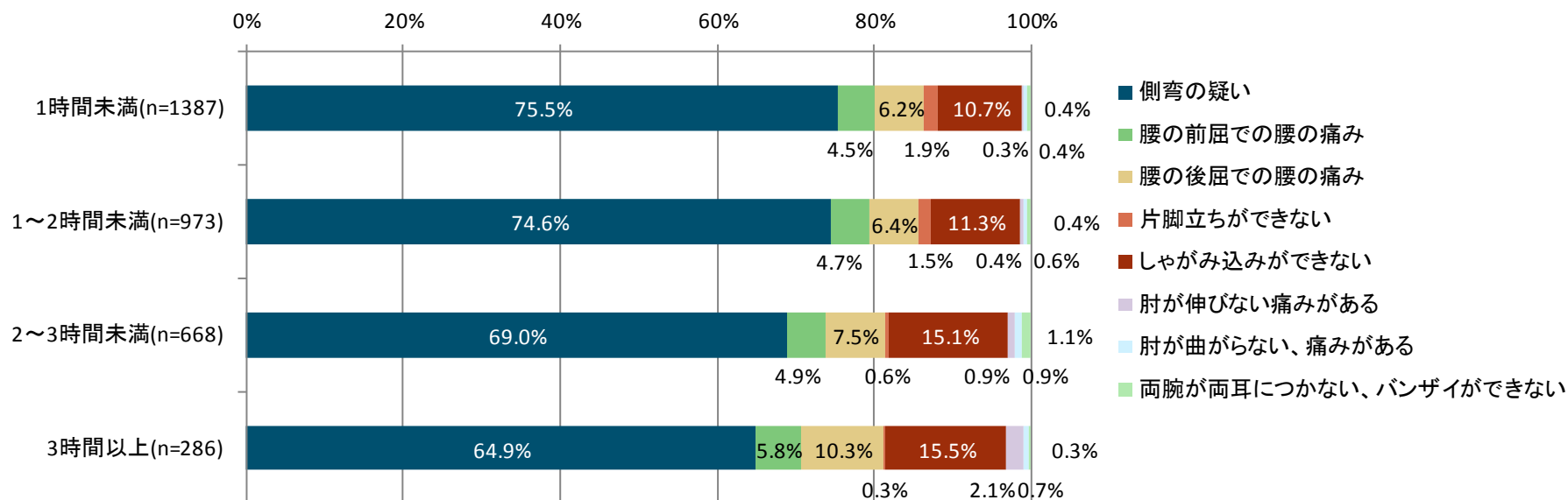
優先順位：経過観察<リハビリ<保存療法<手術<他専門医紹介

			診断後の事後措置(実数表)					
		n=	異常なし	指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
全体		5707	2315	2710	236	270	4	172
学年	小学校低学年	1201	643	485	27	28	0	18
	小学校高学年	1689	708	834	50	64	0	33
	中学校	2185	777	1068	115	140	2	83
	高校その他	632	187	323	44	38	2	38

4. 調査結果 その他

63

(1) 受診勧告理由と運動時間の関係

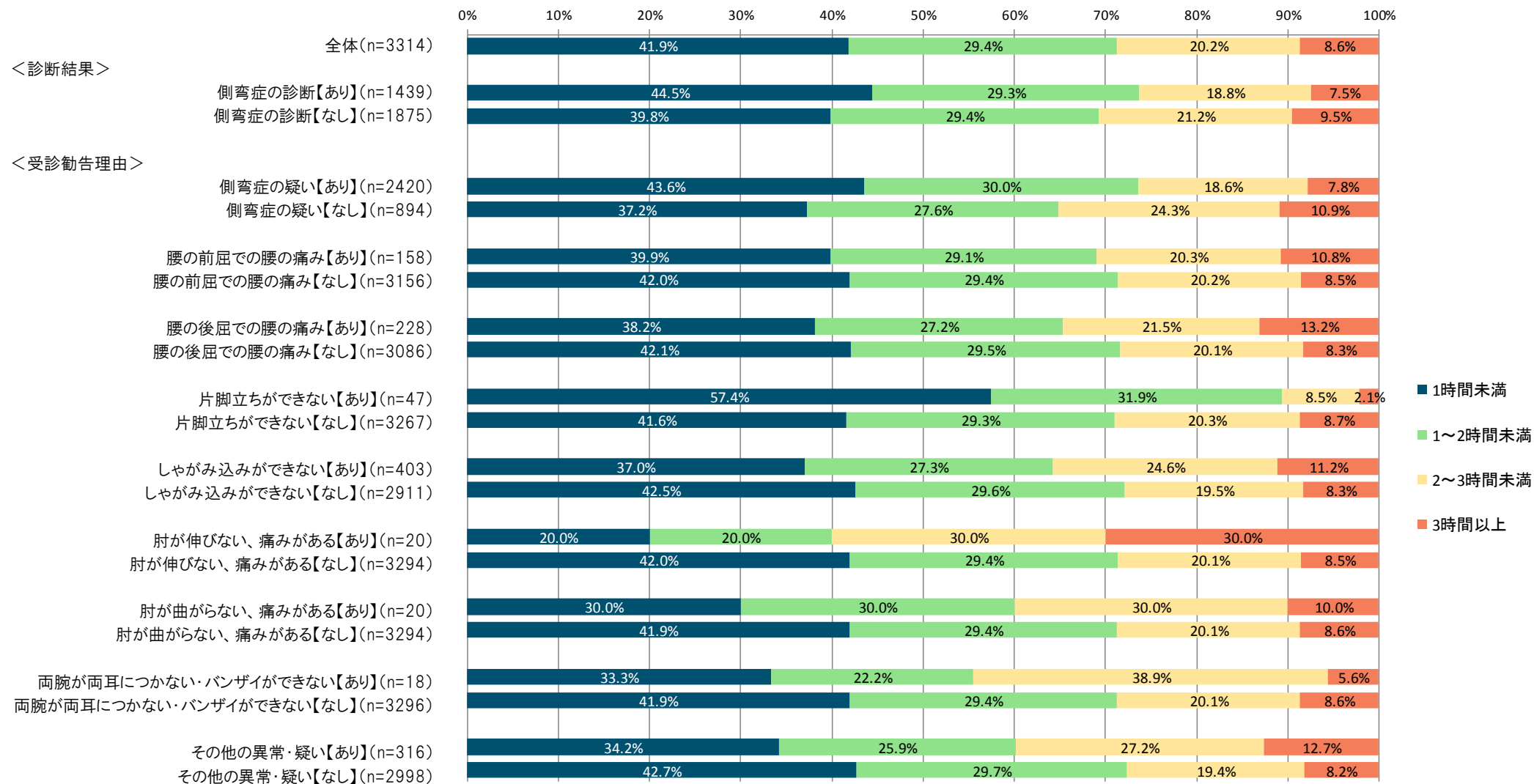


※運動時間における「無回答」(n=2393)及び受診勧告理由における「その他」(n=526)は構成比の集計から除外

		n=	受診勧告理由(実数表)								
			側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体		5707	4157	265	359	66	696	49	45	28	52
運動時間	1時間未満	1387	1054	63	87	27	149	4	6	6	10
	1～2時間未満	973	726	46	62	15	110	4	6	4	8
	2～3時間未満	668	451	32	49	4	99	6	6	7	8
	3時間以上	286	189	17	30	1	45	6	2	1	4
	無回答	2393	1737	107	131	19	293	29	25	10	21

4. 調査結果 その他

受診勧告理由と運動時間の関係（構成比）



※運動時間における「無回答」(n=2393)及び受診勧告理由における「その他」(n=526)は集計から除外

※「受診勧告理由」に加え、「側弯症の診断」を集計項目に追加した

4. 調査結果 その他

65

受診勧告理由と運動時間の関係（構成比）

			運動時間(実数表)				
			n=	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3時間以上
全体			3314	1387	973	668	286
側弯症の診断		あり	1439	640	421	270	108
		なし	1875	747	552	398	178
受診勧告理由	側弯症の疑い	あり	2420	1054	726	451	189
		なし	894	333	247	217	97
	腰の前屈での腰の痛み	あり	158	63	46	32	17
		なし	3156	1324	927	636	269
	腰の後屈での腰の痛み	あり	228	87	62	49	30
		なし	3086	1300	911	619	256
	片脚立ちができない	あり	47	27	15	4	1
		なし	3267	1360	958	664	285
	しゃがみ込みができない	あり	403	149	110	99	45
		なし	2911	1238	863	569	241
	肘が伸びない、痛みがある	あり	20	4	4	6	6
		なし	3294	1383	969	662	280
	肘が曲がらない、痛みがある	あり	20	6	6	6	2
		なし	3294	1381	967	662	284
	両腕が両耳につかない・バンザイができない	あり	18	6	4	7	1
		なし	3296	1381	969	661	285
	その他の異常・疑い	あり	316	108	82	86	40
		なし	2998	1279	891	582	246

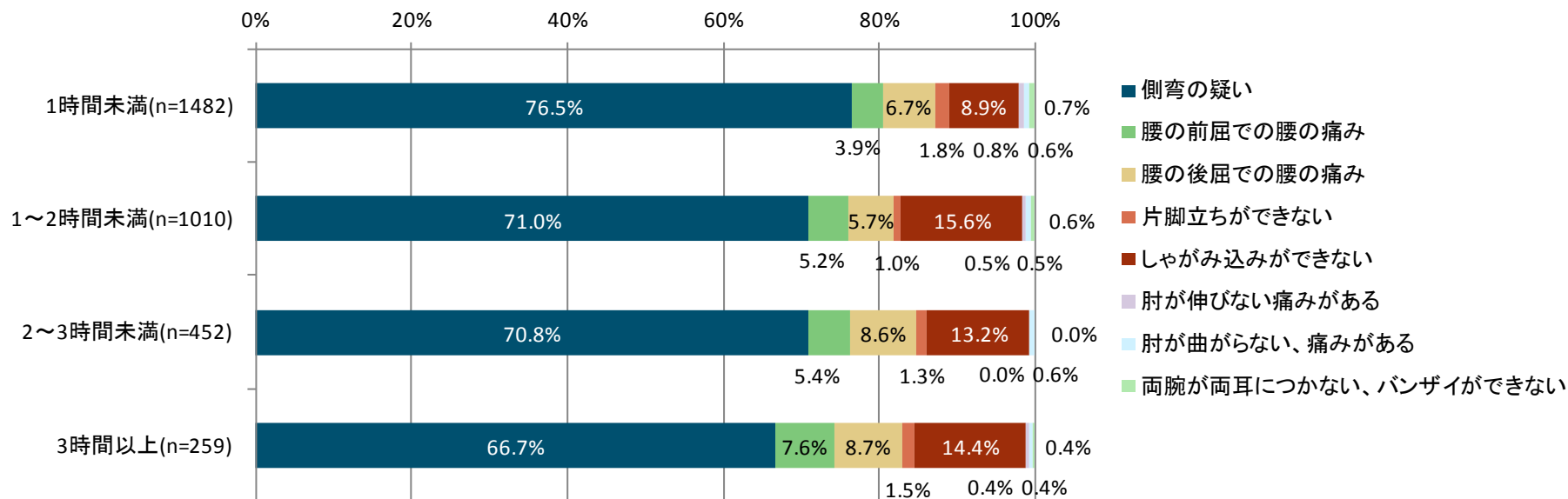
※運動時間における「無回答」(n=2393)及び受診勧告理由における「その他」(n=526)は構成比の集計から除外

※「受診勧告理由」に加え、「診断結果：側弯症」を集計項目に追加した

4. 調査結果 その他

66

(2) 受診勧告理由と PC／ゲーム時間の関係



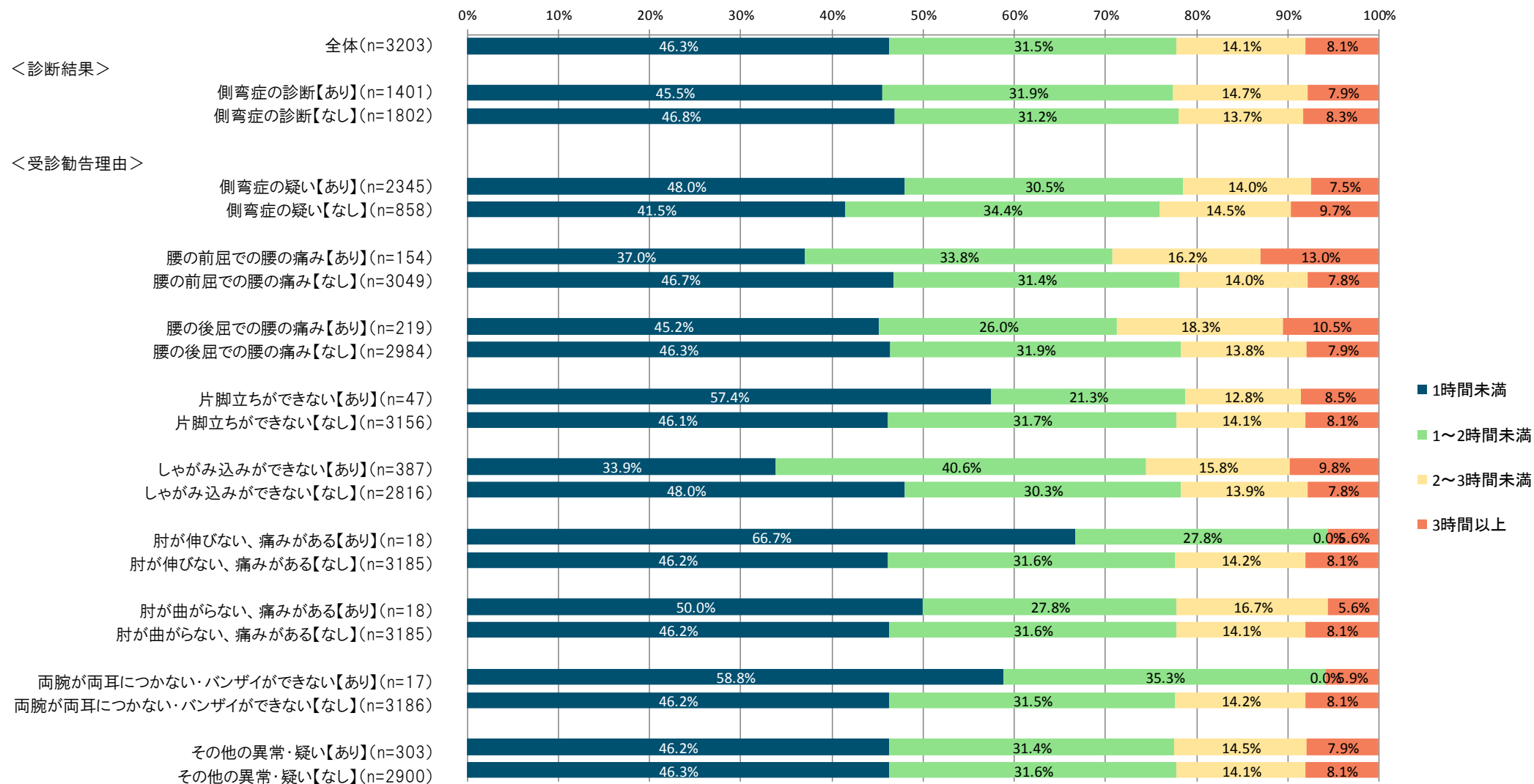
※PC／ゲーム時間における「無回答」(n=2504)及び受診勧告理由における「その他」(n=526)は構成比の集計から除外

		n=	受診勧告理由(実数表)								
			側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体		5707	4157	265	359	66	696	49	45	28	526
PC/ゲーム 時間	1時間未満	1482	1126	57	99	27	131	12	9	10	140
	1～2時間未満	1010	715	52	57	10	157	5	5	6	95
	2～3時間未満	452	328	25	40	6	61	0	3	0	44
	3時間以上	259	176	20	23	4	38	1	1	1	24
	無回答	2504	1812	111	140	19	309	31	27	11	223

4. 調査結果 その他

67

受診勧告理由とPC／ゲーム時間の関係（構成比）



※PC／ゲーム時間における「無回答」(n=2504)及び受診勧告理由における「その他」(n=526)は構成比の集計から除外

※「受診勧告理由」に加え、「診断結果：側弯症」を集計項目に追加した

4. 調査結果 その他

68

受診勧告理由とPC／ゲーム時間の関係（構成比）

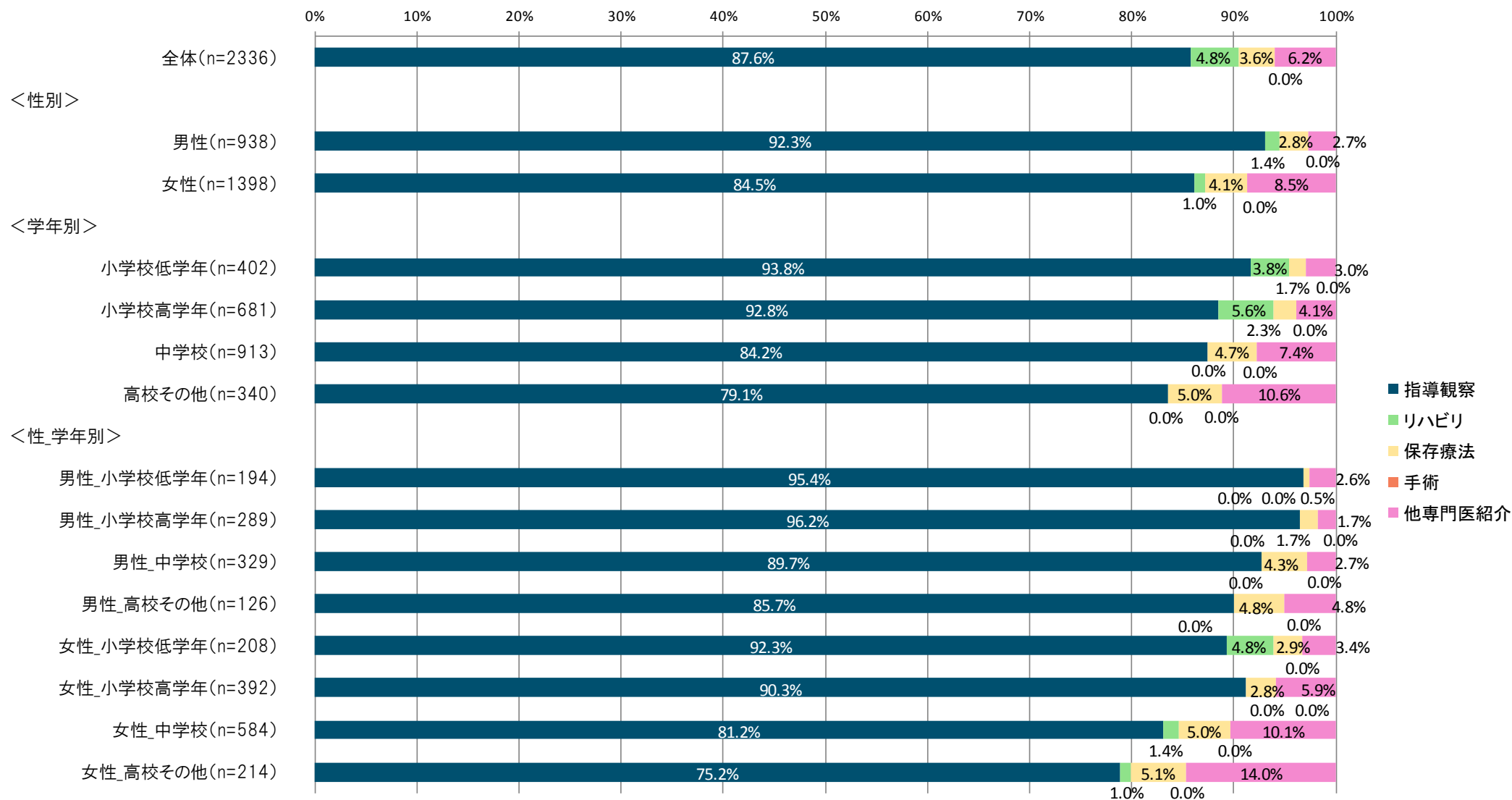
			PC／ゲーム時間(実数表)				
			n=	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3時間以上
全体			3203	1482	1010	452	259
側弯症の診断		あり	1401	638	447	206	110
		なし	1802	844	563	246	149
受診勧告理由	側弯症の疑い	あり	2345	1126	715	328	176
		なし	858	356	295	124	83
	腰の前屈での腰の痛み	あり	154	57	52	25	20
		なし	3049	1425	958	427	239
	腰の後屈での腰の痛み	あり	219	99	57	40	23
		なし	2984	1383	953	412	236
	片脚立ちができない	あり	47	27	10	6	4
		なし	3156	1455	1000	446	255
	しゃがみ込みができない	あり	387	131	157	61	38
		なし	2816	1351	853	391	221
	肘が伸びない、痛みがある	あり	18	12	5	0	1
		なし	3185	1470	1005	452	258
	肘が曲がらない、痛みがある	あり	18	9	5	3	1
		なし	3185	1473	1005	449	258
	両腕が両耳につかない・バンザイができない	あり	17	10	6	0	1
		なし	3186	1472	1004	452	258
	その他の異常・疑い	あり	303	140	95	44	24
		なし	2900	1342	915	408	235

※PC／ゲーム時間における「無回答」(n=2504)及び受診勧告理由における「その他」(n=526)は構成比の集計から除外

※「受診勧告理由」に加え、「診断結果：側弯症」を集計項目に追加した

4. 調査結果 その他

(3)「側弯症」の診断・事後措置と性別・学年の関係



※受診勧告理由が「側弯症の疑い」且つ診断結果が「側弯症」のデータ(n=2336)で集計を行った

4. 調査結果 その他

70

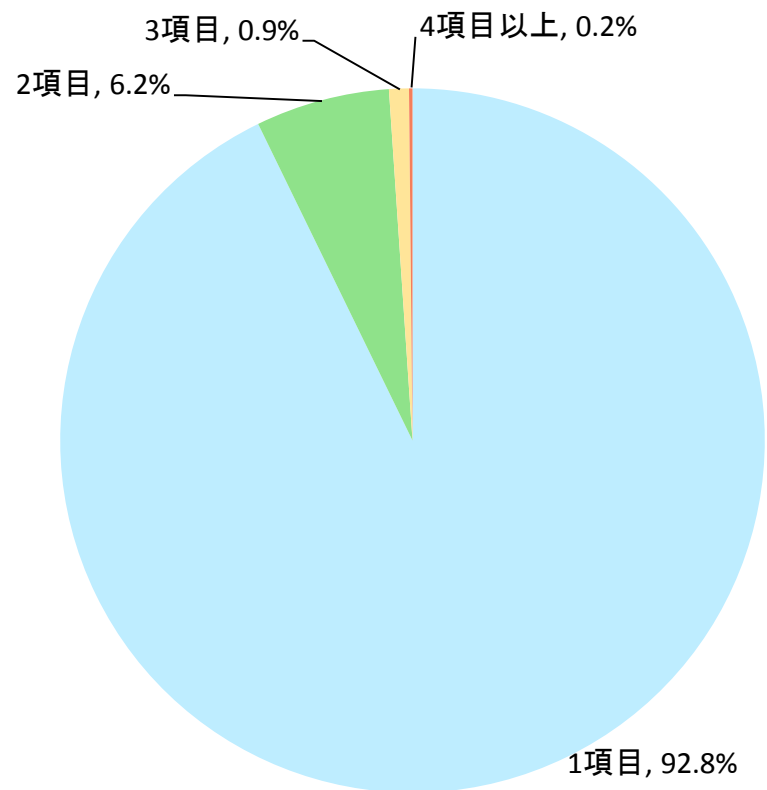
「側弯症」の診断・事後措置と性別・学年の関係（実数表）

		n=	側弯症の 診断あり	異常なし (側弯症の 診断なし)	事後措置(実数表)				
					指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
全体		4157	2336	1821	2047	62	83	0	144
性別	男性	1921	938	983	866	21	26	0	25
	女性	2236	1398	838	1181	41	57	0	119
学年	小学校低学年	918	402	516	377	6	7	0	12
	小学校高学年	1255	681	574	632	5	16	0	28
	中学校	1487	913	574	769	33	43	0	68
	高校その他	497	340	157	269	18	17	0	36
性_学年別	男性_小学校低学年	478	194	284	185	3	1	0	5
	男性_小学校高学年	594	289	305	278	1	5	0	5
	男性_中学校	636	329	307	295	11	14	0	9
	男性_高校その他	213	126	87	108	6	6	0	6
	女性_小学校低学年	440	208	232	192	3	6	0	7
	女性_小学校高学年	661	392	269	354	4	11	0	23
	女性_中学校	851	584	267	474	22	29	0	59
	女性_高校その他	284	214	70	161	12	11	0	30

4. 調査結果 その他

71

(3) 受診勧告チェック項目数（側弯症を含む）



1 項目 (n=5295)

2 項目 (n=351)

3 項目 (n=52)

4 項目以上 (n=9)

4. 調査結果 その他

72

(4) 受診勧告チェック項目数（側弯症を除く）

